

平成 28 年 12 月 5 日

【照会先】

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室

参事官 廣瀬 滋樹

室長補佐 根本 健治

(担当・内線)

死亡・死産担当 年報第一係 (内線 7490)

出生・婚姻・離婚担当 年報第二係 (内線 7491)

(電話) 03-5253-1111 (代 表)

03-3595-2812 (ダイヤル)

# 平成 27 年 (2015) 人口動態統計 (確定数) の概況

## 目 次

		頁
調 査 の 概 要	.....	1
結 果 の 概 要	.....	3
(統 計 表)		
第 1 表	人口動態総覧	4
第 2 表-1	人口動態総覧の年次推移	5
第 2 表-2	人口動態総覧 (率) の年次推移	7
第 3 表-1	人口動態総覧, 都道府県 (21 大都市再掲) 別	9
第 3 表-2	人口動態総覧 (率), 都道府県 (21 大都市再掲) 別	11
第 4 表	母の年齢 (5 歳階級) ・ 出生順位別にみた出生数	13
第 5 表	年齢 (5 歳階級) ・ 出生順位別にみた合計特殊出生率 (内訳)	14
第 6 表	性別にみた死因順位 (第 10 位まで) 別 死亡数・死亡率 (人口 10 万対) ・ 構成割合	15
第 7 表	死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率 (人口 10 万対)	16
(別 表)	日本における外国人の人口動態・外国における日本人の人口動態	19
付 表	諸率の算出に用いた人口	20
参 考	合計特殊出生率について	21

この資料は、厚生労働省ホームページに掲載しています。

掲載場所：「統計情報・白書」→「各種統計調査」→「最近公表の統計資料」  
→「平成 27 年人口動態統計 (確定数) の概況」

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei15/index.html>

# 調 査 の 概 要

- 1 調査の目的 人口動態調査は、我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。
- 2 調査の対象及び客体 「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としているが、本概況は、平成27年に日本において発生した日本人の事象を客体としている。
- 3 調査の期間 平成27年1月1日～同年12月31日
- 4 調査の方法 市区町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。
- 5 報告の系統 市区町村——保健所——都道府県——厚生労働省  
保健所を・特別区  
設置する市
- 6 結果の集計 集計は、厚生労働省政策統括官（統計・情報政策担当）において行った。

※ 人口動態調査は、統計法に基づく基幹統計「人口動態統計」を作成するための統計調査である。

## 《利用上の注意》

- 1 印刷公表している人口動態統計の資料は次のとおりである。

人口動態統計速報	人口動態統計月報	人口動態統計年報
数値：調査票を作成した数	数値：概数	数値：確定数 (概数に修正を加えたもの)
集計客体：日本における日本人及び外国人、並びに外国における日本人 (いずれも前年以前発生したものを含む)	集計客体：日本における日本人 (前年以前発生除く)	集計客体：日本における日本人 (日本における外国人、外国における日本人及び前年以前発生ものは別掲)
公表：毎月 (調査月の約2か月後)	公表：毎月 (調査月の約5か月後) ：毎年(年間合計) (調査年の翌年6月)	公表：毎年 (調査年の翌年9月) ※ただし、国勢調査年の分母に人口を用いる人口動態諸率については、国勢調査の年齢別人口確定後

※本概況は太枠の部分である。

## 報告書(刊行は平成29年2～3月頃)

- 上巻(人口動態調査の概要及び結果の解析を収録)
- 中巻(出生・死亡・死産・婚姻及び離婚に関する統計表を収録)
- 下巻(死因に関する統計表を収録)

- 2 表章記号の規約

計数のない場合	—
統計項目のあり得ない場合	・
計数不明又は計数を表章することが不適当な場合	…
比率が微小(0.05未満)の場合	0.0
減少数(率)の場合	△

なお、掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

- 3 用語の解説

- 自然増減：出生数から死亡数を減じたもの
- 乳児死亡：生後1年未満の死亡
- 新生児死亡：生後4週未満の死亡
- 早期新生児死亡：生後1週未満の死亡
- 死産：妊娠満12週以後の死児の出産
- 周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

#### 4 比率の解説

$$\text{出生率} = \frac{\text{年間出生数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{死亡率} = \frac{\text{年間死亡数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{乳児死亡率} = \frac{\text{年間乳児死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{新生児死亡率} = \frac{\text{年間新生児死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{自然増減率} = \frac{\text{年間自然増減数 (年間出生数 - 年間死亡数)}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{死産率} = \frac{\text{年間死産数 (妊娠満12週以後の死産の出産) (総数・自然・人工)}}{\text{年間出産数 (年間出生数 + 年間死産数)}} \times 1,000$$

$$\text{周産期死亡率} = \frac{\text{年間周産期死亡数}}{\text{年間出生数 + 年間の妊娠満22週以後の死産数}} \times 1,000$$

$$\text{妊娠満22週以後の死産率} = \frac{\text{年間の妊娠満22週以後の死産数}}{\text{年間出生数 + 年間の妊娠満22週以後の死産数}} \times 1,000$$

$$\text{早期新生児死亡率} = \frac{\text{年間早期新生児死亡数 (生後1週 (7日) 未満の死亡数)}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{婚姻率} = \frac{\text{年間婚姻届出件数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{離婚率} = \frac{\text{年間離婚届出件数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1,000$$

$$\text{合計特殊出生率} = \left\{ \frac{\text{年間の母の年齢別出生数}}{\text{10月1日現在年齢別女性人口}} \right\} \text{15歳から49歳までの合計}$$

〔合計特殊出生率の算出には、各歳別の出生数及び女性の日本人人口を用いている。〕

合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、1人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

なお、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

$$\text{年齢調整死亡率} = \frac{\left\{ \left[ \begin{array}{l} \text{観察集団の各年齢} \\ \text{(年齢階級) の死亡率} \end{array} \right] \times \left[ \begin{array}{l} \text{基準人口集団のその年齢} \\ \text{(年齢階級) の人口} \end{array} \right] \right\} \text{の各年齢 (年齢階級) の総和}}{\text{基準人口集団の総数}}$$

年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（昭和60年モデル人口、20ページ）にあてはめて算出した指標である。

なお、計算式中の「観察集団の各年齢（年齢階級）の死亡率」は、1,000倍されたものである。

$$\text{死因別死亡率} = \frac{\text{年間の死因別死亡数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 100,000$$

# 結 果 の 概 要

## 1 出生数は増加

出生数は100万5677人で、前年の100万3539人より2138人増加し、出生率（人口千対）は8.0で前年と同率となった。合計特殊出生率は1.45で前年の1.42より上昇した。（第1表）

母の年齢（5歳階級）別にみると、出生数は29歳以下の各階級及び50歳以上では前年より減少したが、30～49歳の各階級では増加した。合計特殊出生率の内訳は24歳以下の各階級では前年より低下したが、25歳以上の各階級では上昇した。なお、30～34歳の階級が最も高くなっている。（第4表（1）、第5表（1））

出生順位別にみると、出生数は第1子では前年より増加したが、第2子及び第3子以上では減少した。合計特殊出生率の内訳はいずれの出生順位についても前年より上昇した。（第4表（2）、第5表（2））

母の年齢（5歳階級）別と出生順位別を併せてみると、出生数・合計特殊出生率の内訳ともに30～44歳の各階級ではいずれの出生順位についても前年より増加・上昇した（第4表（3）、第5表（3））。

## 2 死亡数は増加

死亡数は129万444人で、前年の127万3004人より1万7440人増加し、死亡率（人口千対）は10.3で前年の10.1より上昇した（第1表）。

死因別にみると、悪性新生物の死亡数は37万346人で、死亡率（人口10万対）は295.5であり、死亡総数の28.7%を占めて死因順位の第1位となった。なお、第2位は心疾患、第3位は肺炎であった。（第6表）

年齢調整死亡率（人口千対）は男4.9、女2.5で、男女ともに前年の男5.0、女2.6より低下した（第1表）。

## 3 自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は△28万4767人で、前年の△26万9465人より1万5302人減少し、自然増減率（人口千対）は△2.3で前年の△2.1より低下し、数・率ともに9年連続でマイナスかつ減少・低下となった（第1表、第2表－1、第2表－2）。

## 4 死産数は減少

死産数は2万2617胎で、前年の2万3524胎より907胎減少し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は22.0で、前年の22.9より低下した（第1表）。

## 5 婚姻件数は減少

婚姻件数は63万5156組で、前年の64万3749組より8593組減少し、婚姻率（人口千対）は5.1で前年と同率となった（第1表）。

## 6 離婚件数は増加

離婚件数は22万6215組で、前年の22万2107組より4108組増加し、離婚率（人口千対）は1.81で前年の1.77より上昇した（第1表）。

(統計表)

第1表 人口動態総覧

	実数 (人、胎、組)			率 <sup>1)</sup>		平均発生間隔	
	平成27年	平成26年	対前年増減	平成27年	平成26年	平成27年	平成26年
出生	1 005 677	1 003 539	2 138	8.0	8.0	31s	31s
男	515 452	515 533	△ 81	8.4	8.4	1m 1s	1m 1s
女	490 225	488 006	2 219	7.6	7.6	1m 4s	1m 5s
死亡	1 290 444	1 273 004	17 440	10.3	10.1	24s	25s
男	666 707	660 334	6 373	10.9	10.8	47s	48s
女	623 737	612 670	11 067	9.7	9.5	51s	51s
(再掲)							
乳児死亡	1 916	2 080	△ 164	1.9	2.1	4h 34m 19s	4h 12m 42s
新生児死亡	902	952	△ 50	0.9	0.9	9h 42m 42s	9h 12m 6s
自然増減	△ 284 767	△ 269 465	△ 15 302	△ 2.3	△ 2.1	…	…
死産	22 617	23 524	△ 907	22.0	22.9	23m 14s	22m 21s
自然死産	10 862	10 905	△ 43	10.6	10.6	48m 23s	48m 12s
人工死産	11 755	12 619	△ 864	11.4	12.3	44m 43s	41m 39s
周産期死亡	3 728	3 750	△ 22	3.7	3.7	2h 20m 59s	2h 20m 10s
妊娠満22週以後の死産	3 063	3 039	24	3.0	3.0	2h 51m 36s	2h 52m 57s
早期新生児死	665	711	△ 46	0.7	0.7	13h 10m 23s	12h 19m 14s
婚姻	635 156	643 749	△ 8 593	5.1	5.1	50s	49s
離婚	226 215	222 107	4 108	1.81	1.77	2m 19s	2m 22s

	平成27年	平成26年
合計特殊出生率	1.45	1.42
年齢調整死亡率 <sup>1)</sup> 男	4.9	5.0
女	2.5	2.6

注：1) 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚・年齢調整死亡率は人口千対、乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生+死産)千対、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対である。

第2表-1 人口動態総覧の年次推移

年次 <sup>1)</sup>	出生数	死亡数	(再掲)		自然増減数	
			乳児死亡数	新生児死亡数		
1947	昭和22年	2 678 792	1 138 238	205 360	84 204	1 540 554
48	23	2 681 624	950 610	165 406	73 855	1 731 014
49	24	2 696 638	945 444	168 467	72 432	1 751 194
1950	25	2 337 507	904 876	140 515	64 142	1 432 631
51	26	2 137 689	838 998	122 869	58 686	1 298 691
52	27	2 005 162	765 068	99 114	51 015	1 240 094
53	28	1 868 040	772 547	91 424	47 580	1 095 493
54	29	1 769 580	721 491	78 944	42 726	1 048 089
55	30	1 730 692	693 523	68 801	38 646	1 037 169
56	31	1 665 278	724 460	67 691	38 232	940 818
57	32	1 566 713	752 445	62 678	33 847	814 268
58	33	1 653 469	684 189	57 052	32 237	969 280
59	34	1 626 088	689 959	54 768	30 235	936 129
1960	35	1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442
61	36	1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728
62	37	1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351
63	38	1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751
64	39	1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694
65	40	1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259
66	41	1 360 974	670 342	26 217	16 296	690 632
67	42	1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641
68	43	1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284
69	44	1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028
1970	45	1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277
71	46	2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452
72	47	2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931
73	48	2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567
74	49	2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479
75	50	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165
76	51	1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347
77	52	1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026
78	53	1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822
79	54	1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916
1980	55	1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088
81	56	1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193
82	57	1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509
83	58	1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649
84	59	1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533
85	60	1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294
86	61	1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326
87	62	1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486
88	63	1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992
89	平成元年	1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208
1990	2	1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280
91	3	1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448
92	4	1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346
93	5	1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750
94	6	1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395
95	7	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925
96	8	1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344
97	9	1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263
98	10	1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663
99	11	1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638
2000	12	1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894
01	13	1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331
02	14	1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476
03	15	1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659
04	16	1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119
05	17	1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266
06	18	1 092 674	1 084 450	2 864	1 444	8 224
07	19	1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516
08	20	1 091 156	1 142 407	2 798	1 331	△ 51 251
09	21	1 070 035	1 141 865	2 556	1 254	△ 71 830
2010	22	1 071 304	1 197 012	2 450	1 167	△ 125 708
11	23	1 050 806	1 253 066	2 463	1 147	△ 202 260
12	24	1 037 231	1 256 359	2 299	1 065	△ 219 128
13	25	1 029 816	1 268 436	2 185	1 026	△ 238 620
14	26	1 003 539	1 273 004	2 080	952	△ 269 465
15	27	1 005 677	1 290 444	1 916	902	△ 284 767

注：1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

2) 周産期死亡数は妊娠満22週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものである。

3) (参考)の周産期死亡数(妊娠満28週以後)は妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものである。  
平成7年から、周産期死亡のうち死産については妊娠満28週以後から妊娠満22週以後に変更されたが、継続観察のため本数値を参考として掲載している。

4) 死産数の総数の昭和23年、24年には自然死産・人工死産の不詳を含む。なお、\*印は概数である。

(単位：人、胎、組)

(参考)

死 産 数			周 産 期 死亡数 <sup>2)</sup>	婚 姻 件 数	離 婚 件 数	周 産 期 死亡数 <sup>3)</sup> (妊娠満28週以後)	年 次 <sup>1)</sup>	
総 数	自然死産	人工死産						
123 837	...	...	...	934 170	79 551	...	昭和22年	1947
④ 143 963	*104 325	*31 055	...	953 999	79 032	...	23	48
④ 192 677	*114 161	*75 585	...	842 170	82 575	...	24	49
216 974	106 594	110 380	...	715 081	83 689	108 843	25	1950
217 231	101 237	115 994	...	671 905	82 331	99 865	26	51
203 824	94 508	109 316	...	676 995	79 021	91 527	27	52
193 274	89 751	103 523	...	682 077	75 255	85 932	28	53
187 119	87 201	99 918	...	697 809	76 759	79 776	29	54
183 265	85 159	98 106	...	714 861	75 267	75 918	30	55
179 007	86 558	92 449	...	715 934	72 040	75 706	31	56
176 353	86 895	89 458	...	773 362	71 651	70 502	32	57
185 148	92 282	92 866	...	826 902	74 004	72 625	33	58
181 893	92 688	89 205	...	847 135	72 455	69 912	34	59
179 281	93 424	85 857	...	866 115	69 410	66 552	35	1960
179 895	96 032	83 863	...	890 158	69 323	65 063	36	61
177 363	97 256	80 107	...	928 341	71 394	62 650	37	62
175 424	97 711	77 713	...	937 516	69 996	60 049	38	63
168 046	97 357	70 689	...	963 130	72 306	56 827	39	64
161 617	94 476	67 141	...	954 852	77 195	54 904	40	65
148 248	83 253	64 995	...	940 120	79 432	42 583	41	66
149 389	90 938	58 451	...	953 096	83 478	50 846	42	67
143 259	87 381	55 878	...	956 312	87 327	45 921	43	68
139 211	85 788	53 423	...	984 142	91 280	43 419	44	69
135 095	84 073	51 022	...	1 029 405	95 937	41 917	45	1970
130 920	83 827	47 093	...	1 091 229	103 595	40 900	46	71
125 154	81 741	43 413	...	1 099 984	108 382	38 754	47	72
116 171	78 613	37 558	...	1 071 923	111 877	37 598	48	73
109 738	74 618	35 120	...	1 000 455	113 622	34 383	49	74
101 862	67 643	34 219	...	941 628	119 135	30 513	50	75
101 930	64 046	37 884	...	871 543	124 512	27 133	51	76
95 247	60 330	34 917	...	821 029	129 485	24 708	52	77
87 463	55 818	31 645	...	793 257	132 146	22 217	53	78
82 311	51 083	31 228	36 190	788 505	135 250	20 481	54	79
77 446	47 651	29 795	32 422	774 702	141 689	18 385	55	1980
79 222	46 296	32 926	30 274	776 531	154 221	16 531	56	81
78 107	44 135	33 972	28 204	781 252	163 980	15 303	57	82
71 941	40 108	31 833	25 925	762 552	179 150	14 035	58	83
72 361	37 976	34 385	25 149	739 991	178 746	12 998	59	84
69 009	33 114	35 895	22 379	735 850	166 640	11 470	60	85
65 678	31 050	34 628	20 389	710 962	166 054	10 148	61	86
63 834	29 956	33 878	18 699	696 173	158 227	9 317	62	87
59 636	26 804	32 832	16 839	707 716	153 600	8 508	63	88
55 204	24 558	30 646	15 183	708 316	157 811	7 450	平成元年	89
53 892	23 383	30 509	13 704	722 138	157 608	7 001	2	1990
50 510	22 317	28 193	10 426	742 264	168 969	6 544	3	91
48 896	21 689	27 207	9 888	754 441	179 191	6 321	4	92
45 090	20 205	24 885	9 226	792 658	188 297	5 989	5	93
42 962	19 754	23 208	9 286	782 738	195 106	6 134	6	94
39 403	18 262	21 141	8 412	791 888	199 016	5 526	7	95
39 536	18 329	21 207	8 080	795 080	206 955	5 321	8	96
39 546	17 453	22 093	7 624	775 651	222 635	4 974	9	97
38 988	16 936	22 052	7 447	784 595	243 183	4 927	10	98
38 452	16 711	21 741	7 102	762 028	250 529	4 665	11	99
38 393	16 200	22 193	6 881	798 138	264 246	4 562	12	2000
37 467	15 704	21 763	6 476	799 999	285 911	4 238	13	01
36 978	15 161	21 817	6 333	757 331	289 836	4 224	14	02
35 330	14 644	20 686	5 929	740 191	283 854	3 995	15	03
34 365	14 288	20 077	5 541	720 417	270 804	3 671	16	04
31 818	13 502	18 316	5 149	714 265	261 917	3 492	17	05
30 911	13 424	17 487	5 100	730 971	257 475	3 420	18	06
29 313	13 107	16 206	4 906	719 822	254 832	3 306	19	07
28 177	12 625	15 552	4 720	726 106	251 136	3 178	20	08
27 005	12 214	14 791	4 519	707 734	253 353	3 096	21	09
26 560	12 245	14 315	4 515	700 214	251 378	3 065	22	2010
25 751	11 940	13 811	4 315	661 895	235 719	2 961	23	11
24 800	11 448	13 352	4 133	668 869	235 406	2 759	24	12
24 102	10 938	13 164	3 862	660 613	231 383	2 649	25	13
23 524	10 905	12 619	3 750	643 749	222 107	2 501	26	14
22 617	10 862	11 755	3 728	635 156	226 215	2 495	27	15

第2表-2 人口動態総覧（率）の年次推移

年 次 <sup>1)</sup>	出生率	死亡率	乳 児 死亡率	新生児 死亡率	自 然 増減率	死産率 <sup>2)</sup>	自 然 死産率	人 工 死産率	
	(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対)	( 出 産 千 対 )			
1947	昭和22年	34.3	14.6	76.7	31.4	19.7	44.2	…	…
48	23	33.5	11.9	61.7	27.5	21.6	50.9	*36.9	*10.9
49	24	33.0	11.6	62.5	26.9	21.4	66.7	*39.1	*25.9
1950	25	28.1	10.9	60.1	27.4	17.2	84.9	41.7	43.2
51	26	25.3	9.9	57.5	27.5	15.4	92.2	43.0	49.3
52	27	23.4	8.9	49.4	25.4	14.4	92.3	42.8	49.5
53	28	21.5	8.9	48.9	25.5	12.6	93.8	43.5	50.2
54	29	20.0	8.2	44.6	24.1	11.9	95.6	44.6	51.1
55	30	19.4	7.8	39.8	22.3	11.6	95.8	44.5	51.3
56	31	18.4	8.0	40.6	23.0	10.4	97.1	46.9	50.1
57	32	17.2	8.3	40.0	21.6	8.9	101.2	49.9	51.3
58	33	18.0	7.4	34.5	19.5	10.5	100.7	50.2	50.5
59	34	17.5	7.4	33.7	18.6	10.1	100.6	51.3	49.3
1960	35	17.2	7.6	30.7	17.0	9.6	100.4	52.3	48.1
61	36	16.9	7.4	28.6	16.5	9.5	101.7	54.3	47.4
62	37	17.0	7.5	26.4	15.3	9.5	98.8	54.2	44.6
63	38	17.3	7.0	23.2	13.8	10.3	95.6	53.3	42.4
64	39	17.7	6.9	20.4	12.4	10.7	89.2	51.7	37.5
65	40	18.6	7.1	18.5	11.7	11.4	81.4	47.6	33.8
66	41	13.7	6.8	19.3	12.0	7.0	98.2	55.2	43.1
67	42	19.4	6.8	14.9	9.9	12.7	71.6	43.6	28.0
68	43	18.6	6.8	15.3	9.8	11.8	71.1	43.4	27.7
69	44	18.5	6.8	14.2	9.1	11.7	68.6	42.3	26.3
1970	45	18.8	6.9	13.1	8.7	11.8	65.3	40.6	24.7
71	46	19.2	6.6	12.4	8.2	12.6	61.4	39.3	22.1
72	47	19.3	6.5	11.7	7.8	12.8	57.8	37.8	20.1
73	48	19.4	6.6	11.3	7.4	12.8	52.6	35.6	17.0
74	49	18.6	6.5	10.8	7.1	12.1	51.3	34.9	16.4
75	50	17.1	6.3	10.0	6.8	10.8	50.8	33.8	17.1
76	51	16.3	6.3	9.3	6.4	10.0	52.7	33.1	19.6
77	52	15.5	6.1	8.9	6.1	9.4	51.5	32.6	18.9
78	53	14.9	6.1	8.4	5.6	8.8	48.7	31.1	17.6
79	54	14.2	6.0	7.9	5.2	8.3	47.7	29.6	18.1
1980	55	13.6	6.2	7.5	4.9	7.3	46.8	28.8	18.0
81	56	13.0	6.1	7.1	4.7	6.9	49.2	28.8	20.5
82	57	12.8	6.0	6.6	4.2	6.8	49.0	27.7	21.3
83	58	12.7	6.2	6.2	3.9	6.5	45.5	25.4	20.1
84	59	12.5	6.2	6.0	3.7	6.3	46.3	24.3	22.0
85	60	11.9	6.3	5.5	3.4	5.6	46.0	22.1	23.9
86	61	11.4	6.2	5.2	3.1	5.2	45.3	21.4	23.9
87	62	11.1	6.2	5.0	2.9	4.9	45.3	21.2	24.0
88	63	10.8	6.5	4.8	2.7	4.3	43.4	19.5	23.9
89	平成元年	10.2	6.4	4.6	2.6	3.7	42.4	18.9	23.5
1990	2	10.0	6.7	4.6	2.6	3.3	42.3	18.3	23.9
91	3	9.9	6.7	4.4	2.4	3.2	39.7	17.5	22.1
92	4	9.8	6.9	4.5	2.4	2.9	38.9	17.2	21.6
93	5	9.6	7.1	4.3	2.3	2.5	36.6	16.4	20.2
94	6	10.0	7.1	4.2	2.3	2.9	33.5	15.4	18.1
95	7	9.6	7.4	4.3	2.2	2.1	32.1	14.9	17.2
96	8	9.7	7.2	3.8	2.0	2.5	31.7	14.7	17.0
97	9	9.5	7.3	3.7	1.9	2.2	32.1	14.2	17.9
98	10	9.6	7.5	3.6	2.0	2.1	31.4	13.6	17.8
99	11	9.4	7.8	3.4	1.8	1.6	31.6	13.7	17.9
2000	12	9.5	7.7	3.2	1.8	1.8	31.2	13.2	18.1
01	13	9.3	7.7	3.1	1.6	1.6	31.0	13.0	18.0
02	14	9.2	7.8	3.0	1.7	1.4	31.1	12.7	18.3
03	15	8.9	8.0	3.0	1.7	0.9	30.5	12.6	17.8
04	16	8.8	8.2	2.8	1.5	0.7	30.0	12.5	17.5
05	17	8.4	8.6	2.8	1.4	△ 0.2	29.1	12.3	16.7
06	18	8.7	8.6	2.6	1.3	0.1	27.5	11.9	15.6
07	19	8.6	8.8	2.6	1.3	△ 0.1	26.2	11.7	14.5
08	20	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4	25.2	11.3	13.9
09	21	8.5	9.1	2.4	1.2	△ 0.6	24.6	11.1	13.5
2010	22	8.5	9.5	2.3	1.1	△ 1.0	24.2	11.2	13.0
11	23	8.3	9.9	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1	12.8
12	24	8.2	10.0	2.2	1.0	△ 1.7	23.4	10.8	12.6
13	25	8.2	10.1	2.1	1.0	△ 1.9	22.9	10.4	12.5
14	26	8.0	10.1	2.1	0.9	△ 2.1	22.9	10.6	12.3
15	27	8.0	10.3	1.9	0.9	△ 2.3	22.0	10.6	11.4

注：1）昭和47年以前は沖縄県を含まない。

2）死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。なお、\*印は概数による率である。

3）周産期死亡率は周産期死亡数を出産数（妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。



周産期 死亡率 <sup>3)</sup>	婚姻率	離婚率
(出産千対)	(人口千対)	(人口千対)
...	12.0	1.02
...	11.9	0.99
...	10.3	1.01
...	8.6	1.01
...	7.9	0.97
...	7.9	0.92
...	7.8	0.86
...	7.9	0.87
...	8.0	0.84
...	7.9	0.80
...	8.5	0.79
...	9.0	0.80
...	9.1	0.78
...	9.3	0.74
...	9.4	0.74
...	9.8	0.75
...	9.7	0.73
...	9.9	0.74
...	9.7	0.79
...	9.5	0.80
...	9.6	0.84
...	9.5	0.87
...	9.6	0.89
...	10.0	0.93
...	10.5	0.99
...	10.4	1.02
...	9.9	1.04
...	9.1	1.04
...	8.5	1.07
...	7.8	1.11
...	7.2	1.14
...	6.9	1.15
21.6	6.8	1.17
20.2	6.7	1.22
19.5	6.6	1.32
18.3	6.6	1.39
16.9	6.4	1.51
16.6	6.2	1.50
15.4	6.1	1.39
14.6	5.9	1.37
13.7	5.7	1.30
12.7	5.8	1.26
12.1	5.8	1.29
11.1	5.9	1.28
8.5	6.0	1.37
8.1	6.1	1.45
7.7	6.4	1.52
7.5	6.3	1.57
7.0	6.4	1.60
6.7	6.4	1.66
6.4	6.2	1.78
6.2	6.3	1.94
6.0	6.1	2.00
5.8	6.4	2.10
5.5	6.4	2.27
5.5	6.0	2.30
5.3	5.9	2.25
5.0	5.7	2.15
4.8	5.7	2.08
4.7	5.8	2.04
4.5	5.7	2.02
4.3	5.8	1.99
4.2	5.6	2.01
4.2	5.5	1.99
4.1	5.2	1.87
4.0	5.3	1.87
3.7	5.3	1.84
3.7	5.1	1.77
3.7	5.1	1.81

合計特殊 出生率	年齢調整死亡率 (人口千対)	
	男	女
4.54	23.6	18.3
4.40	19.3	15.4
4.32	18.9	15.0
3.65	18.6	14.6
3.26	16.9	13.4
2.98	15.7	12.4
2.69	16.4	12.6
2.48	15.2	11.3
2.37	14.8	11.0
2.22	15.6	11.5
2.04	16.3	11.8
2.11	14.4	10.4
2.04	14.4	10.2
2.00	14.8	10.4
1.96	14.3	10.0
1.98	14.6	10.0
2.00	13.4	9.3
2.05	13.2	9.1
2.14	13.7	9.3
1.58	12.7	8.7
2.23	12.6	8.5
2.13	12.5	8.4
2.13	12.4	8.2
2.13	12.3	8.2
2.16	11.5	7.6
2.14	11.2	7.4
2.14	11.2	7.4
2.05	10.9	7.2
1.91	10.4	6.9
1.85	10.1	6.6
1.80	9.6	6.2
1.79	9.4	6.0
1.77	9.0	5.7
1.75	9.2	5.8
1.74	8.9	5.6
1.77	8.5	5.2
1.80	8.6	5.2
1.81	8.3	5.0
1.76	8.1	4.8
1.72	7.8	4.6
1.69	7.6	4.4
1.66	7.7	4.5
1.57	7.4	4.2
1.54	7.5	4.2
1.53	7.4	4.1
1.50	7.4	4.0
1.46	7.3	4.0
1.50	7.1	3.8
1.42	7.2	3.8
1.43	6.8	3.6
1.39	6.7	3.5
1.38	6.6	3.4
1.34	6.7	3.4
1.36	6.3	3.2
1.33	6.2	3.1
1.32	6.0	3.0
1.29	6.0	3.0
1.29	5.9	3.0
1.26	5.9	3.0
1.32	5.7	2.9
1.34	5.6	2.8
1.37	5.6	2.8
1.37	5.4	2.7
1.39	5.4	2.7
1.39	5.5	2.9
1.41	5.2	2.7
1.43	5.1	2.7
1.42	5.0	2.6
1.45	4.9	2.5

(参考)

周産期 死亡率 <sup>4)</sup>	年次 <sup>1)</sup>	
	(出生千対)	
...	昭和22年	1947
...	23	48
...	24	49
46.6	25	1950
46.7	26	51
45.6	27	52
46.0	28	53
45.1	29	54
43.9	30	55
45.5	31	56
45.0	32	57
43.9	33	58
43.0	34	59
41.4	35	1960
40.9	36	61
38.7	37	62
36.2	38	63
33.1	39	64
30.1	40	65
31.3	41	66
26.3	42	67
24.5	43	68
23.0	44	69
21.7	45	1970
20.4	46	71
19.0	47	72
18.0	48	73
16.9	49	74
16.0	50	75
14.8	51	76
14.1	52	77
13.0	53	78
12.5	54	79
11.7	55	1980
10.8	56	81
10.1	57	82
9.3	58	83
8.7	59	84
8.0	60	85
7.3	61	86
6.9	62	87
6.5	63	88
6.0	平成元年	89
5.7	2	1990
5.3	3	91
5.2	4	92
5.0	5	93
5.0	6	94
4.7	7	95
4.4	8	96
4.2	9	97
4.1	10	98
4.0	11	99
3.8	12	2000
3.6	13	01
3.7	14	02
3.6	15	03
3.3	16	04
3.3	17	05
3.1	18	06
3.0	19	07
2.9	20	08
2.9	21	09
2.9	22	2010
2.8	23	11
2.7	24	12
2.6	25	13
2.5	26	14
2.5	27	15

4) (参考)の周産期死亡率(妊娠満28週以後)は妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数で除したものである。平成7年から、周産期死亡のうち死産については妊娠満28週以後から妊娠満22週以後に変更されたが、継続観察のため本数値を参考として掲載している。

第3表-1 人口動態総覧，都道府県（21大都市再掲）別

都道府県 <sup>1)</sup>	出生数			死亡数			(再掲)			新生児 死亡数
	総数	男	女	総数	男	女	乳児死亡数			
							総数	男	女	
全 国	1 005 677	515 452	490 225	1 290 444	666 707	623 737	1 916	1 042	874	902
北海道	36 695	18 838	17 857	60 667	31 391	29 276	73	38	35	36
青森	8 621	4 400	4 221	17 148	8 694	8 454	20	6	14	13
岩手	8 814	4 473	4 341	16 502	8 275	8 227	27	14	13	8
宮城	17 999	9 312	8 687	23 070	11 840	11 230	28	17	11	15
秋田	5 861	3 044	2 817	14 794	7 376	7 418	4	4	-	1
山形	7 831	3 968	3 863	14 960	7 437	7 523	18	11	7	7
福島	14 195	7 120	7 075	24 205	12 155	12 050	34	23	11	15
茨城	21 700	11 074	10 626	31 025	16 189	14 836	53	32	21	21
栃木	15 306	7 879	7 427	20 519	10 604	9 915	23	10	13	15
群馬	14 256	7 137	7 119	21 519	11 146	10 373	22	6	16	12
埼玉	56 077	28 740	27 337	62 565	34 312	28 253	111	62	49	48
千葉	47 014	24 040	22 974	56 079	30 309	25 770	101	46	55	50
東京都	113 194	58 192	55 002	111 673	59 164	52 509	189	101	88	89
神奈川	73 475	37 758	35 717	75 762	40 969	34 793	142	90	52	75
新潟	16 339	8 359	7 980	28 297	14 224	14 073	33	18	15	17
富山	7 567	3 876	3 691	12 731	6 506	6 225	11	3	8	8
石川	9 072	4 587	4 485	12 280	6 047	6 233	13	9	4	5
福井	6 230	3 226	3 004	8 971	4 450	4 521	11	8	3	2
山梨	5 987	3 078	2 909	9 636	4 902	4 734	12	9	3	4
長野	15 638	8 043	7 595	24 536	12 317	12 219	20	12	8	11
岐阜	15 464	7 981	7 483	21 996	11 391	10 605	30	14	16	12
静岡県	28 352	14 478	13 874	39 518	20 523	18 995	53	32	21	25
愛知	65 615	33 609	32 006	64 060	33 897	30 163	140	78	62	62
三重	13 950	7 153	6 797	20 139	10 294	9 845	29	18	11	18
滋賀	12 622	6 509	6 113	12 507	6 353	6 154	23	8	15	10
京都	19 662	10 228	9 434	25 495	12 905	12 590	50	20	30	31
大阪	70 596	35 936	34 660	83 577	44 779	38 798	125	63	62	44
兵庫県	44 015	22 672	21 343	55 391	28 371	27 020	74	35	39	30
奈良	9 832	5 041	4 791	13 920	7 077	6 843	17	6	11	10
和歌山	7 030	3 549	3 481	12 549	6 263	6 286	13	8	5	10
鳥取	4 624	2 400	2 224	7 271	3 623	3 648	15	9	6	8
島根	5 551	2 948	2 603	9 604	4 708	4 896	8	3	5	6
岡山	15 599	8 031	7 568	21 525	10 888	10 637	23	11	12	8
広島	23 678	12 021	11 657	29 879	15 022	14 857	53	37	16	25
山口	10 360	5 395	4 965	18 211	8 935	9 276	22	11	11	15
徳島	5 586	2 921	2 665	9 847	4 967	4 880	14	8	6	7
香川	7 719	4 008	3 711	11 593	5 785	5 808	11	7	4	7
愛媛	10 146	5 177	4 969	17 585	8 817	8 768	14	8	6	9
高知	5 052	2 544	2 508	10 020	4 872	5 148	8	6	2	2
福岡	45 235	23 137	22 098	50 259	25 013	25 246	99	52	47	45
佐賀	7 064	3 662	3 402	9 702	4 687	5 015	7	4	3	2
長崎	11 020	5 686	5 334	16 855	8 117	8 738	19	13	6	9
熊本	15 577	7 914	7 663	20 692	10 212	10 480	19	15	4	7
大分	9 112	4 636	4 476	13 958	6 931	7 027	17	11	6	9
宮崎	9 226	4 618	4 608	13 494	6 672	6 822	16	7	9	7
鹿児島	14 125	7 272	6 853	21 354	10 350	11 004	37	18	19	15
沖縄	16 941	8 744	8 197	11 326	5 992	5 334	34	21	13	16
外国 不詳	53 ・	38 ・	15 ・	143 1 035	92 864	51 171	- 1	- -	- 1	- 1
(再掲)										
東京都の区部	80 619	41 485	39 134	75 960	40 337	35 623	133	69	64	63
札幌市	14 589	7 543	7 046	17 523	9 083	8 440	27	19	8	10
仙台市	9 102	4 651	4 451	8 433	4 359	4 074	14	8	6	9
さいたま市	10 735	5 506	5 229	9 875	5 423	4 452	22	10	12	8
千葉市	7 274	3 635	3 639	8 003	4 355	3 648	19	8	11	10
横浜市	30 022	15 458	14 564	30 349	16 390	13 959	62	37	25	34
川崎市	14 703	7 557	7 146	10 409	5 810	4 599	20	13	7	10
相模原市	5 475	2 919	2 556	5 655	3 151	2 504	13	10	3	7
新潟市	6 182	3 163	3 019	8 251	4 148	4 103	12	6	6	5
静岡市	5 140	2 592	2 548	7 788	4 031	3 757	9	6	3	5
浜松市	6 756	3 480	3 276	7 901	4 148	3 753	11	6	5	7
名古屋市	19 606	9 970	9 636	20 968	10 984	9 984	36	18	18	17
京都市	11 070	5 809	5 261	13 768	6 925	6 843	28	8	20	20
大阪市	22 351	11 421	10 930	27 518	14 989	12 529	35	17	18	14
堺市	6 969	3 533	3 436	8 130	4 336	3 794	9	4	5	2
神戸市	11 909	6 134	5 775	15 168	7 657	7 511	17	8	9	5
岡山市	6 449	3 331	3 118	6 555	3 294	3 261	10	7	3	3
広島市	10 754	5 477	5 277	9 925	5 078	4 847	22	17	5	9
北九州市	7 864	3 981	3 883	10 504	5 268	5 236	22	13	9	5
福岡市	14 797	7 604	7 193	11 166	5 623	5 543	34	16	18	20
熊本市	7 062	3 591	3 471	6 767	3 307	3 460	11	10	1	4

注：1）都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

自然増減数	死産数			周産期死亡数			婚姻件数	離婚件数	都道府県 <sup>1)</sup>
	総数	自然死産	人工死産	総数	妊娠満期 22週以後の死産	早新生児死亡			
△ 284 767	22 617	10 862	11 755	3 728	3 063	665	635 156	226 215	全 国
△ 23 972	1 057	420	637	152	126	26	25 465	11 211	北 海 道
△ 8 527	216	102	114	40	30	10	5 432	2 267	青 森 県
△ 7 688	216	114	102	30	26	4	5 243	1 956	岩 手 県
△ 5 071	427	202	225	64	53	11	11 317	3 987	宮 城 県
△ 8 933	130	68	62	17	16	1	3 613	1 534	秋 田 県
△ 7 129	181	94	87	32	27	5	4 522	1 507	山 形 県
△ 10 010	360	191	169	72	60	12	8 888	3 239	福 島 県
△ 9 325	489	249	240	91	73	18	13 498	5 190	茨 城 県
△ 5 213	326	138	188	51	39	12	9 452	3 388	栃 木 県
△ 7 263	332	160	172	60	50	10	8 820	3 463	群 馬 県
△ 6 488	1 350	670	680	208	175	33	34 757	12 667	埼 玉 県
△ 9 065	1 102	621	481	179	144	35	30 204	10 916	千 葉 県
△ 1 521	2 406	1 143	1 263	368	308	60	87 167	24 135	東 京 都
△ 2 287	1 500	749	751	290	230	60	48 263	16 234	神 奈 川 県
△ 11 958	349	176	173	61	50	11	9 435	3 193	新 潟 県
△ 5 164	164	93	71	38	33	5	4 539	1 477	富 山 県
△ 3 208	188	104	84	47	43	4	5 200	1 703	石 川 県
△ 2 741	147	81	66	28	27	1	3 481	1 194	福 井 県
△ 3 649	137	58	79	17	15	2	3 831	1 441	山 梨 県
△ 8 898	326	161	165	47	39	8	9 606	3 366	山 梨 県
△ 6 532	320	148	172	56	45	11	8 859	3 108	岐 阜 県
△ 11 166	539	264	275	105	84	21	17 666	6 504	静 岡 県
△ 1 555	1 283	666	617	253	202	51	41 054	13 102	愛 知 県
△ 6 189	284	143	141	53	43	10	8 504	3 125	重 慶 県
△ 115	253	129	124	57	50	7	6 855	2 321	滋 賀 県
△ 5 833	427	197	230	86	59	27	12 458	4 434	京 都 府
△ 12 981	1 519	689	830	230	194	36	46 689	18 101	大 阪 府
△ 11 376	916	479	437	144	125	19	26 422	9 774	兵 庫 県
△ 4 088	214	106	108	51	43	8	5 691	2 309	和 歌 山 県
△ 5 519	177	61	116	17	11	6	4 326	1 891	和 歌 山 県
△ 2 647	101	55	46	24	17	7	2 681	993	鳥 取 県
△ 4 053	107	41	66	14	10	4	2 931	1 022	島 根 県
△ 5 926	342	140	202	55	50	5	9 260	3 296	岡 山 県
△ 6 201	485	230	255	80	63	17	13 712	4 942	広 島 県
△ 7 851	203	103	100	44	33	11	5 901	2 423	山 口 県
△ 4 261	123	61	62	21	17	4	3 229	1 211	徳 島 県
△ 3 874	167	82	85	26	19	7	4 626	1 767	香 川 県
△ 7 439	246	105	141	27	22	5	6 102	2 395	愛 媛 県
△ 4 968	111	55	56	18	16	2	3 057	1 356	高 知 県
△ 5 024	1 164	496	668	177	142	35	27 566	10 063	福 岡 県
△ 2 638	163	82	81	24	22	2	3 692	1 354	佐 賀 県
△ 5 835	275	141	134	34	29	5	6 118	2 304	長 崎 県
△ 5 115	413	174	239	44	38	6	8 249	3 290	熊 本 県
△ 4 846	286	112	174	48	41	7	5 315	2 066	大 分 県
△ 4 268	279	124	155	33	30	3	5 041	2 308	宮 崎 県
△ 7 229	379	178	201	58	46	12	7 724	3 085	鹿 児 島 県
△ 5 615	423	202	221	55	47	8	8 695	3 603	沖 縄 県
△ 90	11	2	9	-	-	-	.	.	外 国
.	4	3	1	2	1	1	.	.	不 詳
									(再掲)
△ 4 659	1 747	811	936	260	219	41	66 961	17 436	東京都の区部
△ 2 934	426	160	266	63	54	9	10 800	4 492	札 幌 市
△ 669	200	95	105	29	24	5	6 016	1 856	仙 台 市
△ 860	231	108	123	33	28	5	6 692	2 038	さいたま市
△ 729	188	121	67	34	26	8	4 614	1 711	千 葉 市
△ 327	583	291	292	120	90	30	19 634	6 541	横 浜 市
△ 4 294	299	158	141	50	41	9	10 324	2 564	川 崎 市
△ 180	133	58	75	24	19	5	3 434	1 362	相 模 原 市
△ 2 069	131	59	72	20	17	3	3 670	1 159	新 潟 市
△ 2 648	119	56	63	16	12	4	3 369	1 213	静 岡 市
△ 1 145	110	63	47	22	15	7	4 056	1 312	浜 松 市
△ 1 362	406	198	208	78	62	16	13 731	4 279	名古屋市の市部
△ 2 698	250	119	131	48	31	17	7 701	2 563	京 都 市
△ 5 167	505	223	282	74	63	11	17 717	6 210	大 阪 市
△ 1 161	142	64	78	28	26	2	4 225	1 781	堺 市
△ 3 259	251	118	133	29	26	3	7 542	2 847	神 戸 市
△ 106	139	55	84	23	20	3	3 866	1 308	岡 山 市
△ 829	207	98	109	34	26	8	6 366	2 178	廣 島 市
△ 2 640	248	98	150	35	32	3	4 989	1 871	北 九 州 市
△ 3 631	356	162	194	66	48	18	9 903	3 043	福 岡 市
△ 295	167	65	102	20	16	4	3 954	1 447	熊 本 市

第3表-2 人口動態総覧（率），都道府県（21大都市再掲）別

都道府県 <sup>1)</sup>	出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 <sup>4)</sup>	自然死産率	人工死産率
	(人口千対) <sup>3)</sup>	(人口千対) <sup>3)</sup>	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対) <sup>3)</sup>	(出産千対)		
全国 <sup>2)</sup>	8.0	10.3	1.9	0.9	△ 2.3	22.0	10.6	11.4
北海道	6.8	11.3	2.0	1.0	△ 4.5	28.0	11.1	16.9
青森	6.6	13.1	2.3	1.5	△ 6.5	24.4	11.5	12.9
岩手	6.9	12.9	3.1	0.9	△ 6.0	23.9	12.6	11.3
宮城	7.8	9.9	1.6	0.8	△ 2.2	23.2	11.0	12.2
秋田	5.7	14.5	0.7	0.2	△ 8.8	21.7	11.4	10.3
山形	7.0	13.4	2.3	0.9	△ 6.4	22.6	11.7	10.9
福島	7.5	12.7	2.4	1.1	△ 5.3	24.7	13.1	11.6
茨城	7.5	10.8	2.4	1.0	△ 3.2	22.0	11.2	10.8
栃木	7.9	10.5	1.5	1.0	△ 2.7	20.9	8.8	12.0
群馬	7.4	11.1	1.5	0.8	△ 3.8	22.8	11.0	11.8
埼玉	7.8	8.7	2.0	0.9	△ 0.9	23.5	11.7	11.8
千葉	7.7	9.1	2.1	1.1	△ 1.5	22.9	12.9	10.0
東京	8.6	8.5	1.7	0.8	0.1	20.8	9.9	10.9
神奈川	8.2	8.4	1.9	1.0	△ 0.3	20.0	10.0	10.0
新潟	7.1	12.3	2.0	1.0	△ 5.2	20.9	10.5	10.4
富山	7.2	12.1	1.5	1.1	△ 4.9	21.2	12.0	9.2
石川	7.9	10.7	1.4	0.6	△ 2.8	20.3	11.2	9.1
福井	8.0	11.5	1.8	0.3	△ 3.5	23.1	12.7	10.3
山梨	7.3	11.7	2.0	0.7	△ 4.4	22.4	9.5	12.9
長野	7.5	11.8	1.3	0.7	△ 4.3	20.4	10.1	10.3
岐阜	7.7	11.0	1.9	0.8	△ 3.3	20.3	9.4	10.9
静岡	7.8	10.9	1.9	0.9	△ 3.1	18.7	9.1	9.5
愛知	9.0	8.8	2.1	0.9	0.2	19.2	10.0	9.2
三重	7.8	11.3	2.1	1.3	△ 3.5	20.0	10.0	9.9
滋賀	9.1	9.0	1.8	0.8	0.1	19.7	10.0	9.6
京都	7.7	9.9	2.5	1.6	△ 2.3	21.3	9.8	11.4
大阪	8.1	9.6	1.8	0.6	△ 1.5	21.1	9.6	11.5
兵庫	8.1	10.2	1.7	0.7	△ 2.1	20.4	10.7	9.7
奈良	7.3	10.3	1.7	1.0	△ 3.0	21.3	10.6	10.8
和歌山	7.3	13.1	1.8	1.4	△ 5.8	24.6	8.5	16.1
鳥取	8.1	12.8	3.2	1.7	△ 4.6	21.4	11.6	9.7
島根	8.1	13.9	1.4	1.1	△ 5.9	18.9	7.2	11.7
岡山	8.2	11.3	1.5	0.5	△ 3.1	21.5	8.8	12.7
広島	8.4	10.6	2.2	1.1	△ 2.2	20.1	9.5	10.6
山口	7.4	13.1	2.1	1.4	△ 5.6	19.2	9.8	9.5
徳島	7.4	13.1	2.5	1.3	△ 5.7	21.5	10.7	10.9
香川	8.0	12.0	1.4	0.9	△ 4.0	21.2	10.4	10.8
愛媛	7.4	12.8	1.4	0.9	△ 5.4	23.7	10.1	13.6
高知	7.0	13.8	1.6	0.4	△ 6.9	21.5	10.7	10.8
福岡	9.0	9.9	2.2	1.0	△ 1.0	25.1	10.7	14.4
佐賀	8.5	11.7	1.0	0.3	△ 3.2	22.6	11.3	11.2
長崎	8.0	12.3	1.7	0.8	△ 4.3	24.3	12.5	11.9
熊本	8.8	11.6	1.2	0.4	△ 2.9	25.8	10.9	14.9
大分	7.9	12.1	1.9	1.0	△ 4.2	30.4	11.9	18.5
宮崎	8.4	12.3	1.7	0.8	△ 3.9	29.4	13.0	16.3
鹿児島	8.6	13.0	2.6	1.1	△ 4.4	26.1	12.3	13.9
沖縄	11.9	8.0	2.0	0.9	3.9	24.4	11.6	12.7
(再掲)								
東京都の区部	9.0	8.5	1.6	0.8	0.5	21.2	9.8	11.4
札幌市	7.5	9.0	1.9	0.7	△ 1.5	28.4	10.7	17.7
仙台市	8.5	7.9	1.5	1.0	0.6	21.5	10.2	11.3
さいたま市	8.6	7.9	2.0	0.7	0.7	21.1	9.8	11.2
千葉市	7.6	8.4	2.6	1.4	△ 0.8	25.2	16.2	9.0
横浜市	8.2	8.3	2.1	1.1	△ 0.1	19.0	9.5	9.5
川崎市	10.1	7.2	1.4	0.7	3.0	19.9	10.5	9.4
相模原市	7.7	8.0	2.4	1.3	△ 0.3	23.7	10.3	13.4
新潟市	7.7	10.2	1.9	0.8	△ 2.6	20.8	9.3	11.4
静岡市	7.4	11.2	1.8	1.0	△ 3.8	22.6	10.6	12.0
浜松市	8.6	10.1	1.6	1.0	△ 1.5	16.0	9.2	6.8
名古屋市	8.8	9.4	1.8	0.9	△ 0.6	20.3	9.9	10.4
京都市	7.7	9.6	2.5	1.8	△ 1.9	22.1	10.5	11.6
大阪市	8.6	10.6	1.6	0.6	△ 2.0	22.1	9.8	12.3
堺市	8.4	9.8	1.3	0.3	△ 1.4	20.0	9.0	11.0
神戸市	7.9	10.1	1.4	0.4	△ 2.2	20.6	9.7	10.9
岡山市	9.1	9.2	1.6	0.5	△ 0.1	21.1	8.3	12.8
広島市	9.1	8.4	2.0	0.8	0.7	18.9	8.9	9.9
北九州市	8.3	11.0	2.8	0.6	△ 2.8	30.6	12.1	18.5
福岡市	9.8	7.4	2.3	1.4	2.4	23.5	10.7	12.8
熊本市	9.6	9.2	1.6	0.6	0.4	23.1	9.0	14.1

注：1) 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

2) 全国には住所が外国・不詳を含む。

3) 人口千対の率算出に用いた人口は付表「諸率の算出に用いた人口」20ページ参照。

4) 死産率は死産数を産数（死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。

周産期 <sup>5)</sup> 死亡率 (出産千対)	妊娠満22週 <sup>5)</sup> 以後の死産率 (出産千対)	早期新生児 死亡率 (出生千対)	婚 姻 率 (人口千対) <sup>3)</sup>	離 婚 率 (人口千対) <sup>3)</sup>	合計特殊 <sup>6)</sup> 出生率	都道府県 <sup>1)</sup>
3.7	3.0	0.7	5.1	1.81	1.45	全 国 <sup>2)</sup>
4.1	3.4	0.7	4.8	2.09	1.31	北 海 道
4.6	3.5	1.2	4.2	1.74	1.43	青 森
3.4	2.9	0.5	4.1	1.53	1.49	岩 手
3.5	2.9	0.6	4.9	1.72	1.36	宮 城
2.9	2.7	0.2	3.5	1.50	1.35	秋 田
4.1	3.4	0.6	4.0	1.35	1.48	山 形
5.1	4.2	0.8	4.7	1.70	1.58	福 島
4.2	3.4	0.8	4.7	1.80	1.48	茨 城
3.3	2.5	0.8	4.9	1.74	1.49	栃 木
4.2	3.5	0.7	4.6	1.79	1.49	群 馬
3.7	3.1	0.6	4.9	1.77	1.39	埼 千
3.8	3.1	0.7	4.9	1.78	1.38	玉 葉
3.2	2.7	0.5	6.6	1.84	1.24	東 京
3.9	3.1	0.8	5.4	1.81	1.39	神 奈 川
3.7	3.1	0.7	4.1	1.39	1.44	新 潟
5.0	4.3	0.7	4.3	1.40	1.51	富 石
5.2	4.7	0.4	4.5	1.49	1.54	山 川
4.5	4.3	0.2	4.5	1.54	1.63	福 井
2.8	2.5	0.3	4.7	1.75	1.51	山 梨
3.0	2.5	0.5	4.6	1.62	1.58	長 野
3.6	2.9	0.7	4.4	1.56	1.56	岐 阜
3.7	3.0	0.7	4.9	1.79	1.54	静 岡
3.8	3.1	0.8	5.6	1.79	1.57	愛 知
3.8	3.1	0.7	4.8	1.75	1.56	重 慶
4.5	3.9	0.6	4.9	1.67	1.61	滋 賀
4.4	3.0	1.4	4.9	1.73	1.35	京 都
3.2	2.7	0.5	5.4	2.08	1.39	大 阪
3.3	2.8	0.4	4.8	1.79	1.48	兵 庫
5.2	4.4	0.8	4.2	1.70	1.38	奈 良
2.4	1.6	0.9	4.5	1.97	1.54	和 歌 山
5.2	3.7	1.5	4.7	1.74	1.65	鳥 取
2.5	1.8	0.7	4.3	1.48	1.78	島 根
3.5	3.2	0.3	4.9	1.73	1.54	山 口
3.4	2.7	0.7	4.9	1.76	1.60	岡 広
4.2	3.2	1.1	4.2	1.74	1.60	山 口
3.7	3.0	0.7	4.3	1.61	1.53	徳 島
3.4	2.5	0.9	4.8	1.82	1.63	香 川
2.7	2.2	0.5	4.4	1.74	1.53	愛 媛
3.6	3.2	0.4	4.2	1.87	1.51	高 知
3.9	3.1	0.8	5.5	1.99	1.52	福 岡
3.4	3.1	0.3	4.5	1.63	1.64	佐 賀
3.1	2.6	0.5	4.5	1.68	1.67	長 崎
2.8	2.4	0.4	4.6	1.85	1.68	熊 本
5.2	4.5	0.8	4.6	1.78	1.59	大 分
3.6	3.2	0.3	4.6	2.10	1.71	宮 崎
4.1	3.2	0.8	4.7	1.88	1.70	鹿 児 島
3.2	2.8	0.5	6.1	2.53	1.96	沖 縄
						(再掲)
3.2	2.7	0.5	7.5	1.95	1.21	東京都の区部
4.3	3.7	0.6	5.6	2.31	1.18	札 幌 市
3.2	2.6	0.5	5.6	1.73	1.30	仙 台 市
3.1	2.6	0.5	5.4	1.63	1.42	さいたま市
4.7	3.6	1.1	4.8	1.79	1.37	千 葉 市
4.0	3.0	1.0	5.4	1.79	1.38	横 浜 市
3.4	2.8	0.6	7.1	1.77	1.43	川 崎 市
4.4	3.5	0.9	4.8	1.92	1.33	相 模 原 市
3.2	2.7	0.5	4.6	1.44	1.37	新 潟 市
3.1	2.3	0.8	4.8	1.74	1.43	静 岡 市
3.2	2.2	1.0	5.2	1.68	1.61	浜 松 市
4.0	3.2	0.8	6.1	1.91	1.42	名 古 屋 市
4.3	2.8	1.5	5.3	1.78	1.24	京 都 市
3.3	2.8	0.5	6.8	2.38	1.26	大 阪 市
4.0	3.7	0.3	5.1	2.15	1.54	堺 市
2.4	2.2	0.3	5.0	1.90	1.37	神 戸 市
3.6	3.1	0.5	5.4	1.84	1.49	岡 山 市
3.2	2.4	0.7	5.4	1.85	1.52	広 島 市
4.4	4.1	0.4	5.2	1.97	1.59	北 九 州 市
4.4	3.2	1.2	6.5	2.01	1.33	福 岡 市
2.8	2.3	0.6	5.4	1.96	1.56	熊 本 市

5) 周産期死亡率、妊娠満22週以後の死産率は、それぞれ周産期死亡数、妊娠満22週以後の死産数を出産数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。

6) 合計特殊出生率の算出には、各歳別の女性の日本人口を用いた。

第4表 母の年齢（5歳階級）・出生順位別にみた出生数

(1) 母の年齢（5歳階級）別

(単位：人)

母の年齢	昭和60年	平成7年	12年	17年	22年	25年	26年	27年
総数	1 431 577	1 187 064	1 190 547	1 062 530	1 071 304	1 029 816	1 003 539	1 005 677
14歳以下	23	37	43	42	51	51	43	39
15～19	17 854	16 075	19 729	16 531	13 495	12 913	12 968	11 890
20～24	247 341	193 514	161 361	128 135	110 956	91 250	86 590	84 461
25～29	682 885	492 714	470 833	339 328	306 910	282 794	267 847	262 256
30～34	381 466	371 773	396 901	404 700	384 385	365 404	359 323	364 870
35～39	93 501	100 053	126 409	153 440	220 101	229 741	225 889	228 293
40～44	8 224	12 472	14 848	19 750	34 609	46 546	49 606	52 558
45～49	244	414	396	564	773	1 069	1 214	1 256
50歳以上	1	-	6	34	19	47	58	52

注：総数には母の年齢不詳を含む。

(2) 出生順位別

(単位：人)

出生順位	昭和60年	平成7年	12年	17年	22年	25年	26年	27年
総数	1 431 577	1 187 064	1 190 547	1 062 530	1 071 304	1 029 816	1 003 539	1 005 677
第1子	602 005	567 530	583 220	512 412	509 736	481 418	474 196	478 082
第2子	562 920	428 394	434 964	399 307	390 212	379 466	364 763	363 225
第3子以上	266 652	191 140	172 363	150 811	171 356	168 932	164 580	164 370

注：出生順位とは、同じ母親がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。

(3) 母の年齢（5歳階級）・出生順位別

(単位：人)

母の年齢	平成27年				平成26年			
	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上
総数	1 005 677	478 082	363 225	164 370	1 003 539	474 196	364 763	164 580
14歳以下	39	39	-	-	43	43	-	-
15～19	11 890	10 509	1 315	66	12 968	11 575	1 317	76
20～24	84 461	57 000	22 815	4 646	86 590	58 556	23 244	4 790
25～29	262 256	153 005	81 233	28 018	267 847	152 493	85 469	29 885
30～34	364 870	155 201	144 598	65 071	359 323	151 727	143 580	64 016
35～39	228 293	81 256	93 249	53 788	225 889	80 142	92 201	53 546
40～44	52 558	20 449	19 660	12 449	49 606	19 084	18 602	11 920
45～49	1 256	591	339	326	1 214	534	339	341
50歳以上	52	31	15	6	58	41	11	6

注：総数には母の年齢不詳を含む。

第5表 年齢（5歳階級）・出生順位別にみた合計特殊出生率（内訳）

（1）年齢（5歳階級）別

年 齢	昭和60年	平成7年	12年	17年	22年	25年	26年	27年
総 数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.36	1.26	1.39	1.43	1.42	1.45
15～19歳	0.0229	0.0185	0.0269	0.0253	0.0232	0.0221	0.0224	0.0206
20～24	0.3173	0.2022	0.1965	0.1823	0.1781	0.1555	0.1487	0.1475
25～29	0.8897	0.5880	0.4967	0.4228	0.4356	0.4298	0.4204	0.4215
30～34	0.4397	0.4677	0.4620	0.4285	0.4789	0.5016	0.5033	0.5173
35～39	0.0846	0.1311	0.1572	0.1761	0.2318	0.2677	0.2747	0.2864
40～44	0.0094	0.0148	0.0194	0.0242	0.0387	0.0486	0.0516	0.0557
45～49	0.0003	0.0004	0.0005	0.0008	0.0010	0.0013	0.0014	0.0015

注：年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

（2）出生順位別

出 生 順 位	昭和60年	平成7年	12年	17年	22年	25年	26年	27年
総 数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.36	1.26	1.39	1.43	1.42	1.45
第1子	0.7611	0.6607	0.6617	0.6240	0.6835	0.6871	0.6914	0.7090
第2子	0.6950	0.5209	0.4949	0.4643	0.4956	0.5174	0.5088	0.5154
第3子以上	0.3078	0.2410	0.2026	0.1717	0.2082	0.2221	0.2222	0.2260

注：出生順位別の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、これを第1子から第3子以上まで合計したものが、合計特殊出生率である。なお、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

（3）年齢（5歳階級）・出生順位別

年 齢	平成27年				平成26年			
	総 数	第1子	第2子	第3子以上	総 数	第1子	第2子	第3子以上
総 数	1.45	0.7090	0.5154	0.2260	1.42	0.6914	0.5088	0.2222
15～19歳	0.0206	0.0182	0.0023	0.0001	0.0224	0.0200	0.0023	0.0001
20～24	0.1475	0.0995	0.0399	0.0081	0.1487	0.1005	0.0399	0.0082
25～29	0.4215	0.2464	0.1303	0.0448	0.4204	0.2398	0.1338	0.0467
30～34	0.5173	0.2205	0.2048	0.0920	0.5033	0.2130	0.2009	0.0894
35～39	0.2864	0.1020	0.1170	0.0674	0.2747	0.0975	0.1122	0.0650
40～44	0.0557	0.0216	0.0208	0.0132	0.0516	0.0198	0.0193	0.0124
45～49	0.0015	0.0007	0.0004	0.0004	0.0014	0.0007	0.0004	0.0004

注：1 年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

2 出生順位別の総数の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、これを第1子から第3子以上まで合計したものが、合計特殊出生率である。

第6表 性別にみた死因順位（第10位まで）別 死亡数・死亡率（人口10万対）・構成割合

死 因	平成 27 年			平成 26 年			対前年増減		
	死亡数 (人)	死亡率	死亡総数に 占める割合 (%)	死亡数 (人)	死亡率	死亡総数に 占める割合 (%)	死亡数 (人)	死亡率	
総 数									
全 死 因	1 290 444	1 029.7	100.0	1 273 004	1 014.9	100.0	17 440	14.8	
悪 性 新 生 物 患 者	(1) 370 346	295.5	28.7	(1) 368 103	293.5	28.9	2 243	2.0	
心 疾 患 者	(2) 196 113	156.5	15.2	(2) 196 925	157.0	15.5	△ 812	△ 0.5	
肺 炎 患 者	(3) 120 953	96.5	9.4	(3) 119 650	95.4	9.4	1 303	1.1	
脳 血 管 疾 患 者	(4) 111 973	89.4	8.7	(4) 114 207	91.1	9.0	△2 234	△ 1.7	
老 衰 患 者	(5) 84 810	67.7	6.6	(5) 75 389	60.1	5.9	9 421	7.6	
不 慮 の 事 故	(6) 38 306	30.6	3.0	(6) 39 029	31.1	3.1	△ 723	△ 0.5	
腎 不 全	(7) 24 560	19.6	1.9	(7) 24 776	19.8	1.9	△ 216	△ 0.2	
自 殺	(8) 23 152	18.5	1.8	(8) 24 417	19.5	1.9	△1 265	△ 1.0	
大 動 脈 瘤 及 び 解 離	(9) 16 887	13.5	1.3	(9) 16 423	13.1	1.3	464	0.4	
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	(10) 15 756	12.6	1.2	(10) 16 184	12.9	1.3	△ 428	△ 0.3	
男									
全 死 因	666 707	1 092.6	100.0	660 334	1 081.8	100.0	6 373	10.8	
悪 性 新 生 物 患 者	(1) 219 508	359.7	32.9	(1) 218 397	357.8	33.1	1 111	1.9	
心 疾 患 者	(2) 92 142	151.0	13.8	(2) 92 278	151.2	14.0	△ 136	△ 0.2	
肺 炎 患 者	(3) 65 609	107.5	9.8	(3) 64 780	106.1	9.8	829	1.4	
脳 血 管 疾 患 者	(4) 53 576	87.8	8.0	(4) 54 995	90.1	8.3	△1 419	△ 2.3	
不 慮 の 事 故	(5) 22 121	36.3	3.3	(5) 22 562	37.0	3.4	△ 441	△ 0.7	
老 衰 患 者	(6) 20 894	34.2	3.1	(6) 18 316	30.0	2.8	2 578	4.2	
自 殺	(7) 16 202	26.6	2.4	(7) 16 875	27.6	2.6	△ 673	△ 1.0	
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	(8) 12 642	20.7	1.9	(8) 13 002	21.3	2.0	△ 360	△ 0.6	
腎 不 全	(9) 11 908	19.5	1.8	(9) 11 935	19.6	1.8	△ 27	△ 0.1	
肝 疾 患 者	(10) 10 016	16.4	1.5	(10) 10 031	16.4	1.5	△ 15	0.0	
女									
全 死 因	623 737	970.1	100.0	612 670	951.5	100.0	11 067	18.6	
悪 性 新 生 物 患 者	(1) 150 838	234.6	24.2	(1) 149 706	232.5	24.4	1 132	2.1	
心 疾 患 者	(2) 103 971	161.7	16.7	(2) 104 647	162.5	17.1	△ 676	△ 0.8	
老 衰 患 者	(3) 63 916	99.4	10.2	(4) 57 073	88.6	9.3	6 843	10.8	
脳 血 管 疾 患 者	(4) 58 397	90.8	9.4	(3) 59 212	92.0	9.7	△ 815	△ 1.2	
肺 炎 患 者	(5) 55 344	86.1	8.9	(5) 54 870	85.2	9.0	474	0.9	
不 慮 の 事 故	(6) 16 185	25.2	2.6	(6) 16 467	25.6	2.7	△ 282	△ 0.4	
腎 不 全	(7) 12 652	19.7	2.0	(7) 12 841	19.9	2.1	△ 189	△ 0.2	
大 動 脈 瘤 及 び 解 離	(8) 8 271	12.9	1.3	(8) 7 816	12.1	1.3	455	0.8	
血 管 性 等 の 認 知 症	(9) 7 968	12.4	1.3	(9) 7 566	11.8	1.2	402	0.6	
ア ル ツ ハ イ マ ー 病	(10) 7 229	11.2	1.2	(11) 6 420	10.0	1.0	809	1.2	

注：1 ( )内の数字は、死因順位を示す。

2 「心疾患」は「心疾患（高血圧性を除く）」、「血管性等の認知症」は「血管性及び詳細不明の認知症」である。



第7表 死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

(3-1)

死 因 簡単分類 コード	死 因	平 成 27 年						平 成 26 年	
		死 亡 数 (人)			死 亡 率			死亡数(人)	死亡率
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	総 数
	総 数	1 290 444	666 707	623 737	1 029.7	1 092.6	970.1	1 273 004	1 014.9
01000	感染症及び寄生虫症	25 240	12 307	12 933	20.1	20.2	20.1	25 569	20.4
01100	腸管感染症	2 332	1 036	1 296	1.9	1.7	2.0	2 417	1.9
01200	結核	1 956	1 169	787	1.6	1.9	1.2	2 100	1.7
01201	呼吸器結核	1 723	1 064	659	1.4	1.7	1.0	1 836	1.5
01202	その他の結核	233	105	128	0.2	0.2	0.2	264	0.2
01300	敗血症	11 357	5 485	5 872	9.1	9.0	9.1	11 279	9.0
01400	ウイルス肝炎	4 514	2 024	2 490	3.6	3.3	3.9	4 747	3.8
01401	B型ウイルス肝炎	407	234	173	0.3	0.4	0.3	482	0.4
01402	C型ウイルス肝炎	3 881	1 673	2 208	3.1	2.7	3.4	4 033	3.2
01403	その他のウイルス肝炎	226	117	109	0.2	0.2	0.2	232	0.2
01500	ヒト免疫不全ウイルス [H I V] 病	56	50	6	0.0	0.1	0.0	45	0.0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	5 025	2 543	2 482	4.0	4.2	3.9	4 981	4.0
02000	新生物	381 664	225 453	156 211	304.6	369.5	243.0	379 109	302.2
02100	悪性新生物	370 346	219 508	150 838	295.5	359.7	234.6	368 103	293.5
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	7 380	5 258	2 122	5.9	8.6	3.3	7 415	5.9
02102	食道の悪性新生物	11 739	9 774	1 965	9.4	16.0	3.1	11 576	9.2
02103	胃の悪性新生物	46 679	30 809	15 870	37.2	50.5	24.7	47 903	38.2
02104	結腸の悪性新生物	34 338	17 063	17 275	27.4	28.0	26.9	33 297	26.5
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	15 361	9 755	5 606	12.3	16.0	8.7	15 188	12.1
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物	28 889	19 008	9 881	23.1	31.1	15.4	29 543	23.6
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	18 152	9 066	9 086	14.5	14.9	14.1	18 117	14.4
02108	膵の悪性新生物	31 866	16 186	15 680	25.4	26.5	24.4	31 716	25.3
02109	喉頭の悪性新生物	971	899	72	0.8	1.5	0.1	978	0.8
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物	74 378	53 208	21 170	59.4	87.2	32.9	73 396	58.5
02111	皮膚の悪性新生物	1 505	745	760	1.2	1.2	1.2	1 657	1.3
02112	乳房の悪性新生物	13 705	121	13 584	10.9	0.2	21.1	13 323	10.6
02113	子宮の悪性新生物	6 429	・	6 429	<sup>1)</sup> 10.0	・	10.0	6 429	<sup>1)</sup> 10.0
02114	卵巣の悪性新生物	4 676	・	4 676	<sup>1)</sup> 7.3	・	7.3	4 840	<sup>1)</sup> 7.5
02115	前立腺の悪性新生物	11 326	11 326	・	<sup>2)</sup> 18.6	18.6	・	11 507	<sup>2)</sup> 18.9
02116	膀胱の悪性新生物	8 130	5 582	2 548	6.5	9.1	4.0	7 760	6.2
02117	中枢神経系の悪性新生物	2 445	1 406	1 039	2.0	2.3	1.6	2 326	1.9
02118	悪性リンパ腫	11 829	6 656	5 173	9.4	10.9	8.0	11 480	9.2
02119	白血病	8 631	5 104	3 527	6.9	8.4	5.5	8 196	6.5
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び 関連組織の悪性新生物	4 174	2 044	2 130	3.3	3.3	3.3	4 237	3.4
02121	その他の悪性新生物	27 743	15 498	12 245	22.1	25.4	19.0	27 219	21.7
02200	その他の新生物	11 318	5 945	5 373	9.0	9.7	8.4	11 006	8.8
02201	中枢神経系のその他の新生物	2 491	1 200	1 291	2.0	2.0	2.0	2 581	2.1
02202	中枢神経系を除くその他の新生物	8 827	4 745	4 082	7.0	7.8	6.3	8 425	6.7
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4 342	1 923	2 419	3.5	3.2	3.8	4 313	3.4
03100	貧血	1 994	778	1 216	1.6	1.3	1.9	1 926	1.5
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに 免疫機構の障害	2 348	1 145	1 203	1.9	1.9	1.9	2 387	1.9
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	20 943	10 497	10 446	16.7	17.2	16.2	21 065	16.8
04100	糖尿病	13 327	7 125	6 202	10.6	11.7	9.6	13 669	10.9
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	7 616	3 372	4 244	6.1	5.5	6.6	7 396	5.9

注：1) 女性人口10万対である。

2) 男性人口10万対である。

第7表 死因簡単分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

(3-2)

死因 簡単分類 コード	死 因	平成 27 年						平成 26 年	
		死 亡 数 (人)			死 亡 率			死亡数(人)	死亡率
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	総 数
05000	精神及び行動の障害	13 190	4 088	9 102	10.5	6.7	14.2	12 684	10.1
05100	血管性及び詳細不明の認知症	11 118	3 150	7 968	8.9	5.2	12.4	10 587	8.4
05200	その他の精神及び行動の障害	2 072	938	1 134	1.7	1.5	1.8	2 097	1.7
06000	神経系の疾患	30 911	13 843	17 068	24.7	22.7	26.5	28 384	22.6
06100	髄膜炎	293	153	140	0.2	0.3	0.2	304	0.2
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2 266	1 331	935	1.8	2.2	1.5	2 314	1.8
06300	パーキンソン病	7 159	3 332	3 827	5.7	5.5	6.0	6 578	5.2
06400	アルツハイマー病	10 544	3 315	7 229	8.4	5.4	11.2	9 453	7.5
06500	その他の神経系の疾患	10 649	5 712	4 937	8.5	9.4	7.7	9 735	7.8
07000	眼及び付属器の疾患	4	3	1	0.0	0.0	0.0	3	0.0
08000	耳及び乳様突起の疾患	14	7	7	0.0	0.0	0.0	12	0.0
09000	循環器系の疾患	339 134	160 357	178 777	270.6	262.8	278.1	341 795	272.5
09100	高血圧性疾患	6 726	2 605	4 121	5.4	4.3	6.4	6 932	5.5
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	3 213	1 176	2 037	2.6	1.9	3.2	3 394	2.7
09102	その他の高血圧性疾患	3 513	1 429	2 084	2.8	2.3	3.2	3 538	2.8
09200	心疾患（高血圧性を除く）	196 113	92 142	103 971	156.5	151.0	161.7	196 925	157.0
09201	慢性リウマチ性心疾患	2 313	740	1 573	1.8	1.2	2.4	2 308	1.8
09202	急性心筋梗塞	37 222	21 137	16 085	29.7	34.6	25.0	38 991	31.1
09203	その他の虚血性心疾患	34 451	19 939	14 512	27.5	32.7	22.6	34 894	27.8
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	10 656	3 528	7 128	8.5	5.8	11.1	10 217	8.1
09205	心筋症	3 831	2 224	1 607	3.1	3.6	2.5	3 841	3.1
09206	不整脈及び伝導障害	30 300	14 689	15 611	24.2	24.1	24.3	29 739	23.7
09207	心不全	71 860	26 961	44 899	57.3	44.2	69.8	71 656	57.1
09208	その他の心疾患	5 480	2 924	2 556	4.4	4.8	4.0	5 279	4.2
09300	脳血管疾患	111 973	53 576	58 397	89.4	87.8	90.8	114 207	91.1
09301	くも膜下出血	12 476	4 643	7 833	10.0	7.6	12.2	12 662	10.1
09302	脳内出血	32 113	17 541	14 572	25.6	28.7	22.7	32 550	26.0
09303	脳梗塞	64 523	30 070	34 453	51.5	49.3	53.6	66 058	52.7
09304	その他の脳血管疾患	2 861	1 322	1 539	2.3	2.2	2.4	2 937	2.3
09400	大動脈瘤及び解離	16 887	8 616	8 271	13.5	14.1	12.9	16 423	13.1
09500	その他の循環器系の疾患	7 435	3 418	4 017	5.9	5.6	6.2	7 308	5.8
10000	呼吸器系の疾患	208 400	118 495	89 905	166.3	194.2	139.8	202 628	161.5
10100	インフルエンザ	2 262	1 068	1 194	1.8	1.8	1.9	1 130	0.9
10200	肺炎	120 953	65 609	55 344	96.5	107.5	86.1	119 650	95.4
10300	急性気管支炎	445	181	264	0.4	0.3	0.4	505	0.4
10400	慢性閉塞性肺疾患	15 756	12 642	3 114	12.6	20.7	4.8	16 184	12.9
10500	喘息	1 511	573	938	1.2	0.9	1.5	1 550	1.2
10600	その他の呼吸器系の疾患	67 473	38 422	29 051	53.8	63.0	45.2	63 609	50.7
11000	消化器系の疾患	48 275	25 336	22 939	38.5	41.5	35.7	47 944	38.2
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2 666	1 511	1 155	2.1	2.5	1.8	2 795	2.2
11200	ヘルニア及び腸閉塞	6 919	3 290	3 629	5.5	5.4	5.6	6 841	5.5
11300	肝疾患	15 659	10 016	5 643	12.5	16.4	8.8	15 692	12.5
11301	肝硬変（アルコール性を除く）	7 649	4 114	3 535	6.1	6.7	5.5	7 800	6.2
11302	その他の肝疾患	8 010	5 902	2 108	6.4	9.7	3.3	7 892	6.3
11400	その他の消化器系の疾患	23 031	10 519	12 512	18.4	17.2	19.5	22 616	18.0

第7表 死因简单分類別にみた性別死亡数・死亡率（人口10万対）

(3-3)

死因 简单分類 コード	死 因	平成 27 年						平成 26 年	
		死 亡 数 (人)			死 亡 率			死亡数(人)	死亡率
		総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	総 数
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	1 648	612	1 036	1.3	1.0	1.6	1 633	1.3
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	6 100	2 308	3 792	4.9	3.8	5.9	5 992	4.8
14000	腎尿路生殖器系の疾患	37 065	16 439	20 626	29.6	26.9	32.1	36 757	29.3
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	4 489	1 668	2 821	3.6	2.7	4.4	4 354	3.5
14200	腎不全	24 560	11 908	12 652	19.6	19.5	19.7	24 776	19.8
14201	急性腎不全	3 571	1 631	1 940	2.8	2.7	3.0	3 687	2.9
14202	慢性腎不全	15 739	7 849	7 890	12.6	12.9	12.3	15 717	12.5
14203	詳細不明の腎不全	5 250	2 428	2 822	4.2	4.0	4.4	5 372	4.3
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	8 016	2 863	5 153	6.4	4.7	8.0	7 627	6.1
15000	妊娠、分娩及び産じょく	44	・	44	<sup>1)</sup> 0.1	・	0.1	33	<sup>1)</sup> 0.1
16000	周産期に発生した病態	497	279	218	0.4	0.5	0.3	532	0.4
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	39	22	17	0.0	0.0	0.0	59	0.0
16200	出産外傷	6	5	1	0.0	0.0	0.0	13	0.0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	251	137	114	0.2	0.2	0.2	266	0.2
16400	周産期に特異的な感染症	35	18	17	0.0	0.0	0.0	44	0.0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	84	49	35	0.1	0.1	0.1	64	0.1
16600	その他の周産期に発生した病態	82	48	34	0.1	0.1	0.1	86	0.1
17000	先天奇形、変形及び染色体異常	2 022	926	1 096	1.6	1.5	1.7	2 042	1.6
17100	神経系の先天奇形	89	43	46	0.1	0.1	0.1	102	0.1
17200	循環器系の先天奇形	952	409	543	0.8	0.7	0.8	945	0.8
17201	心臓の先天奇形	670	295	375	0.5	0.5	0.6	659	0.5
17202	その他の循環器系の先天奇形	282	114	168	0.2	0.2	0.3	286	0.2
17300	消化器系の先天奇形	113	58	55	0.1	0.1	0.1	111	0.1
17400	その他の先天奇形及び変形	568	295	273	0.5	0.5	0.4	584	0.5
17500	染色体異常、他に分類されないもの	300	121	179	0.2	0.2	0.3	300	0.2
18000	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの	103 046	31 873	71 173	82.2	52.2	110.7	92 960	74.1
18100	老衰	84 810	20 894	63 916	67.7	34.2	99.4	75 389	60.1
18200	乳幼児突然死症候群	96	61	35	0.1	0.1	0.1	145	0.1
18300	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの	18 140	10 918	7 222	14.5	17.9	11.2	17 426	13.9
20000	傷病及び死亡の外因	67 905	41 961	25 944	54.2	68.8	40.4	69 549	55.4
20100	不慮の事故	38 306	22 121	16 185	30.6	36.3	25.2	39 029	31.1
20101	交通事故	5 646	3 886	1 760	4.5	6.4	2.7	5 717	4.6
20102	転倒・転落	7 992	4 461	3 531	6.4	7.3	5.5	7 946	6.3
20103	不慮の溺死及び溺水	7 484	3 911	3 573	6.0	6.4	5.6	7 508	6.0
20104	不慮の窒息	9 356	4 764	4 592	7.5	7.8	7.1	9 806	7.8
20105	煙、火及び火炎への曝露	940	567	373	0.8	0.9	0.6	1 086	0.9
20106	有害物質による不慮の中毒及び 有害物質への曝露	612	382	230	0.5	0.6	0.4	677	0.5
20107	その他の不慮の事故	6 276	4 150	2 126	5.0	6.8	3.3	6 289	5.0
20200	自殺	23 152	16 202	6 950	18.5	26.6	10.8	24 417	19.5
20300	他殺	314	138	176	0.3	0.2	0.3	357	0.3
20400	その他の外因	6 133	3 500	2 633	4.9	5.7	4.1	5 746	4.6
22000	特殊目的用コード	-	-	-	-	-	-	-	-
22100	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	-	-	-	-	-	-	-	-

(別表)

日本における外国人の人口動態

平成27年  
(単位：人)

国籍	出生数(母の国籍別)			死亡数			乳児死亡数
	総数	男	女	総数	男	女	
総数	14 314	7 385	6 929	6 871	3 767	3 104	41
韓国・朝鮮	1 009	538	471	4 671	2 518	2 153	2
中国	5 184	2 704	2 480	715	367	348	11
フィリピン	1 696	826	870	161	51	110	4
タイ	109	62	47	44	13	31	-
米国	268	134	134	193	126	67	8
英国	17	10	7	19	17	2	-
ブラジル	1 594	808	786	207	139	68	4
ペルー	506	269	237	65	35	30	4
その他の国	3 931	2 034	1 897	796	501	295	8

(単位：胎、組)

国籍	死産数 (母の国籍別)	婚姻件数		離婚件数	
		夫	妻	夫	妻
総数	433	3 589		1 399	
韓国・朝鮮	36	483	477	190	159
中国	113	710	792	700	716
フィリピン	88	89	291	6	68
タイ	12	18	48	31	48
米国	15	533	352	8	5
英国	1	33	15	3	3
ブラジル	28	622	580	70	45
ペルー	18	115	128	40	39
その他の国	122	986	906	351	316

注：本表における外国人とは、次のものをいう。

出生・死産は両親とも外国籍のもの、又は嫡出でない子のうち母が外国籍のもの

死亡・乳児死亡は死亡した者が外国籍のもの

婚姻・離婚は夫妻とも外国籍のもの

外国における日本人の人口動態

平成27年  
(単位：人、組)

出生数			死亡数			婚姻件数	離婚件数
総数	男	女	総数	男	女		
14 707	7 623	7 084	1 700	1 057	643	11 516	2 110

注：本表における日本人とは、次のものをいう。

出生は両親又は両親の一方が日本国籍のもの

死亡は死亡した者が日本国籍のもの

婚姻・離婚は夫妻又は夫妻の一方が日本国籍のもの

諸率の算出に用いた人口

都道府県・男女別人口（日本人人口）

都道府県	総 数	男	女
全 国	125 319 299	61 022 756	64 296 543
北海道	5 360 032	2 528 249	2 831 783
青森	1 304 813	613 429	691 384
岩手	1 274 574	613 993	660 581
宮城	2 319 616	1 133 842	1 185 774
秋田	1 020 199	479 495	540 704
山形	1 118 381	538 942	579 439
福島	1 905 278	942 525	962 753
茨城	2 875 434	1 433 632	1 441 802
栃木	1 947 505	969 568	977 937
群馬	1 935 898	955 166	980 732
埼玉	7 160 471	3 580 126	3 580 345
千葉	6 130 930	3 055 780	3 075 150
東京	13 131 172	6 482 439	6 648 733
神奈川	8 979 438	4 490 436	4 489 002
新潟	2 292 676	1 111 234	1 181 442
富山	1 055 528	510 522	545 006
石川	1 144 626	554 168	590 458
福井	777 192	377 797	399 395
山梨	823 723	403 574	420 149
長野	2 072 135	1 010 828	1 061 307
岐阜	1 996 303	968 367	1 027 936
静岡	3 640 343	1 793 155	1 847 188
愛知	7 315 314	3 662 209	3 653 105
三重	1 784 379	868 569	915 810
滋賀	1 392 890	686 944	705 946
京都	2 565 573	1 228 056	1 337 517
大阪	8 683 865	4 183 203	4 500 662
兵庫	5 456 154	2 604 747	2 851 407
奈良	1 355 570	640 015	715 555
和歌山	958 901	451 510	507 391
鳥取	570 037	272 584	297 453
岡山	688 953	330 790	358 163
山梨	1 903 981	914 810	989 171
広島	2 808 773	1 359 589	1 449 184
山口	1 393 199	659 767	733 432
徳島	751 830	358 580	393 250
香川	969 270	468 851	500 419
愛媛	1 377 071	650 506	726 565
高知	725 032	341 013	384 019
福岡	5 053 500	2 386 993	2 666 507
佐賀	828 944	391 578	437 366
長崎	1 369 432	641 648	727 784
熊本	1 777 726	837 891	939 835
大分	1 157 581	548 065	609 516
宮崎	1 100 364	517 844	582 520
鹿児島	1 642 281	771 451	870 830
沖縄	1 422 412	698 276	724 136

資料：「平成27年国勢調査 年齢・国籍不詳をあん分した人口（参考表）」（総務省統計局）

5歳階級・男女別人口（日本人人口）

年齢階級	総 数	男	女
総 数	125 319 299	61 022 756	64 296 543
0～4歳	4 942 989	2 528 080	2 414 909
5～9	5 267 749	2 698 523	2 569 226
10～14	5 573 821	2 855 328	2 718 493
15～19	5 977 783	3 073 597	2 904 186
20～24	5 883 485	3 014 733	2 868 752
25～29	6 292 857	3 210 180	3 082 677
30～34	7 184 240	3 652 706	3 531 534
35～39	8 238 135	4 191 265	4 046 870
40～44	9 686 096	4 922 423	4 763 673
45～49	8 619 451	4 365 334	4 254 117
50～54	7 908 558	3 982 000	3 926 558
55～59	7 520 250	3 749 854	3 770 396
60～64	8 489 534	4 181 397	4 308 137
65～69	9 710 272	4 699 236	5 011 036
70～74	7 751 648	3 608 735	4 142 913
75～79	6 329 432	2 806 665	3 522 767
80～84	5 012 035	2 009 820	3 002 215
85～89	3 148 873	1 065 311	2 083 562
90～94	1 359 587	335 740	1 023 847
95～99	360 757	63 468	297 289
100歳以上	61 747	8 361	53 386

資料：「平成27年国勢調査 年齢・国籍不詳をあん分した人口（参考表）」（総務省統計局）

21大都市・男女別人口（日本人人口）

21大都市（再掲）	総 数	男	女
東京都の区部	8 950 196	4 411 288	4 538 908
札幌市	1 943 527	906 307	1 037 220
仙台市	1 072 999	522 513	550 486
さいたま市	1 249 983	621 056	628 927
千葉市	955 170	475 336	479 834
横浜市	3 655 400	1 823 824	1 831 576
川崎市	1 449 522	736 946	712 576
相模原市	710 971	356 496	354 475
新潟市	806 081	387 637	418 444
静岡市	697 986	340 178	357 808
浜松市	781 382	387 689	393 693
名古屋市	2 238 744	1 107 590	1 131 154
京都市	1 439 851	683 119	756 732
大阪市	2 607 658	1 263 549	1 344 109
堺市	828 660	397 240	431 420
神戸市	1 501 938	709 582	792 356
岡山市	710 958	342 047	368 911
広島市	1 179 626	570 452	609 174
北九州市	951 793	447 939	503 854
福岡市	1 514 280	714 079	800 201
熊本市	737 015	346 710	390 305

資料：「平成27年国勢調査 年齢・国籍不詳をあん分した人口（参考表）」（総務省統計局）

基準人口（昭和60年モデル人口）

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
0～4歳	8 180 000	50～54歳	7 616 000
5～9	8 338 000	55～59	6 581 000
10～14	8 497 000	60～64	5 546 000
15～19	8 655 000	65～69	4 511 000
20～24	8 814 000	70～74	3 476 000
25～29	8 972 000	75～79	2 441 000
30～34	9 130 000	80～84	1 406 000
35～39	9 289 000	85歳以上	784 000
40～44	9 400 000	総 数	120 287 000
45～49	8 651 000		

## 合計特殊出生率について

### 1. 期間合計特殊出生率とコーホート合計特殊出生率

- 合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、次の2つの種類があり、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。
  - A 期間合計特殊出生率  
ある期間（1年間）の出生状況に着目したもので、その年における各年齢（15～49歳）の女性の出生率を合計したもの。  
女性人口の年齢構成の違いを除いた「その年の合計特殊出生率」であり、年次比較、国際比較、地域比較に用いられている。
  - B コーホート合計特殊出生率  
ある世代の出生状況に着目したもので、同一世代生まれ（コーホート）の女性の各年齢（15～49歳）の出生率を過去から積み上げたもの。  
「その世代の合計特殊出生率」である。
- 実際に「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」はBのコーホート合計特殊出生率であるが、この値はその世代が50歳に到達するまで得られないため、それに相当するものとしてAの期間合計特殊出生率が一般に用いられている。  
なお、各年齢別の出生率が世代（コーホート）によらず同じであれば、この二つの合計特殊出生率は同じ値になる。
- ただし、晩婚化・晩産化が進行している状況等、各世代の結婚や出産の行動に違いがあり、各年齢の出生率が世代により異なる場合には、別々の世代の年齢別出生率の合計であるAの期間合計特殊出生率は、同一世代の年齢別出生率の合計であるBのコーホート合計特殊出生率の値と異なることに注意が必要である。

### 2. 平成27年における状況

コーホート合計特殊出生率は同一世代の女性の出生率を過去から積み上げるため、その世代が50歳になるまで得られないが、現段階で得られる到達年齢までのコーホート合計特殊出生率を、5歳階級ごとに1つの世代とみて、5年ごとの出生率を合計し、算出した<sup>\*)</sup>。

例えば1976～1980年生まれ（平成27年における35～39歳の世代）についての39歳までのコーホート合計特殊出生率は1.40であるが、40歳以降も出産するので、実際にこの世代の「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」は、1.40に今後の40歳以上での出生率を加えた値となり、晩産化の進行により40歳以上の出生率（平成27年0.0572）が上昇傾向であることから、少なくとも平成27年の期間合計特殊出生率（1.45）を上回ると見込まれる。

<sup>\*)</sup> 各年の各年齢別出生率を合計したより精密なコーホート合計特殊出生率は国立社会保障・人口問題研究所で算出されている。

① 期間合計特殊出生率の年次推移(年齢階級別内訳)

	昭和60年 (1985)	平成2年 (1990)	平成7年 (1995)	12年 (2000)	17年 (2005)	22年 (2010)	平成27年 (2015)
年齢	1.76	1.54	1.42	1.36	1.26	1.39	<b>1.45</b>
15～19歳	0.0229	0.0180	0.0185	0.0269	0.0253	0.0232	<b>0.0206</b>
20～24	0.3173	0.2357	0.2022	0.1965	0.1823	0.1781	<b>0.1475</b>
25～29	0.8897	0.7031	0.5880	0.4967	0.4228	0.4356	<b>0.4215</b>
30～34	0.4397	0.4663	0.4677	0.4620	0.4285	0.4789	<b>0.5173</b>
35～39	0.0846	0.1079	0.1311	0.1572	0.1761	0.2318	<b>0.2864</b>
40～44	0.0094	0.0113	0.0148	0.0194	0.0242	0.0387	<b>0.0557</b>
45～49	0.0003	0.0003	0.0004	0.0005	0.0008	0.0010	<b>0.0015</b>

② 各世代(コホート)別にみた年齢階級別出生率(ごく粗い計算)

	1966-1970	1971-1975	1976-1980	1981-1985	1986-1990	1991-1995	1996-2000
年齢	45～49歳の世代	40～44歳の世代	35～39歳の世代	30～34歳の世代	25～29歳の世代	20～24歳の世代	15～19歳の世代
15～19歳	0.0229	0.0180	0.0185	0.0269	0.0253	0.0232	0.0206
20～24	0.2357	0.2022	0.1965	0.1823	0.1781	0.1475	
25～29	0.5880	0.4967	0.4228	0.4356	0.4215		
30～34	0.4620	0.4285	0.4789	0.5173			
35～39	0.1761	0.2318	0.2864				
40～44	0.0387	0.0557					
45～49	0.0015						
コホート 合計特殊出生率	<b>1.52</b>	<b>1.43</b>	<b>1.40</b>	<b>1.16</b>	<b>0.62</b>	<b>0.17</b>	<b>0.02</b>

③ コホート合計特殊出生率(②の積み上げ)(ごく粗い計算)

	1966-1970	1971-1975	1976-1980	1981-1985	1986-1990	1991-1995	1996-2000
年齢	45～49歳の世代	40～44歳の世代	35～39歳の世代	30～34歳の世代	25～29歳の世代	20～24歳の世代	15～19歳の世代
15～19歳	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	<b>0.02</b>
15～24	0.26	0.22	0.22	0.21	0.20	<b>0.17</b>	
15～29	0.85	0.72	0.64	0.64	<b>0.62</b>		
15～34	1.31	1.15	1.12	<b>1.16</b>			
15～39	1.48	1.38	<b>1.40</b>				
15～44	1.52	<b>1.43</b>					
15～49	<b>1.52</b>						

注：「15～19歳の世代」は平成8～12年生まれ、「20～24歳の世代」は平成3年～7年生まれ、  
「25～29歳の世代」は昭和61～平成2年生まれ、「30～34歳の世代」は昭和56～60年生まれ、  
「35～39歳の世代」は昭和51～55年生まれ、「40～44歳の世代」は昭和46～50年生まれ、  
「45～49歳の世代」は昭和41～45年生まれ。

## 出生数の動向と(期間)合計特殊出生率の動向の関係

- 出生数は、次の式のように「女性人口（15～49歳）」と「（期間）合計特殊出生率」、「（15～49歳女性人口の）年齢構成の違い」の3つの要素に分解できる。以下、この3要素を「女性人口」、「合計特殊出生率」、「年齢構成の違い」とする。

$$\text{出生数} = \text{女性人口 (15～49歳)} \times \frac{\text{(期間)合計特殊出生率}}{35^{1)}} \times \text{(15～49歳女性人口の)年齢構成の違い}^{2)}$$

出生数がこのように3要素に分解できることから、出生数の動向は、「合計特殊出生率」の動向だけでなく、「女性人口」と「年齢構成の違い」の動向の影響を受ける。

平成26年	100.4万人	=	2,567万人	×	$\frac{1.42}{35}$	×	0.962
	↓0.2%		↓△0.8%		↓2.0%		↓△0.9%

平成27年	100.6万人	=	2,545万人	×	$\frac{1.45}{35}$	×	0.954
-------	---------	---	---------	---	-------------------	---	-------

(平成27年の合計特殊出生率が平成26年と同じだった場合、平成27年の出生数は前年より△1.7%であったと見込まれる。)

平成26年から27年の動向をみると、「女性人口」が減少し、「年齢構成の違い」が低下したものの、「合計特殊出生率」が上昇したことにより、出生数が増加したことが分かる。

同様に、昭和45年以降の3要素の動向をみると次頁のとおりであるが、

- (1) 「女性人口」は平成9年から減少傾向にある。
- (2) 「合計特殊出生率」は、昭和49年から平成17年まで低下傾向で推移したが、平成18年に上昇傾向に転じた。
- (3) 「年齢構成の違い」は、昭和51年、平成3年、16年を転換年として上昇と低下を繰り返し、16年以降は低下傾向にある。

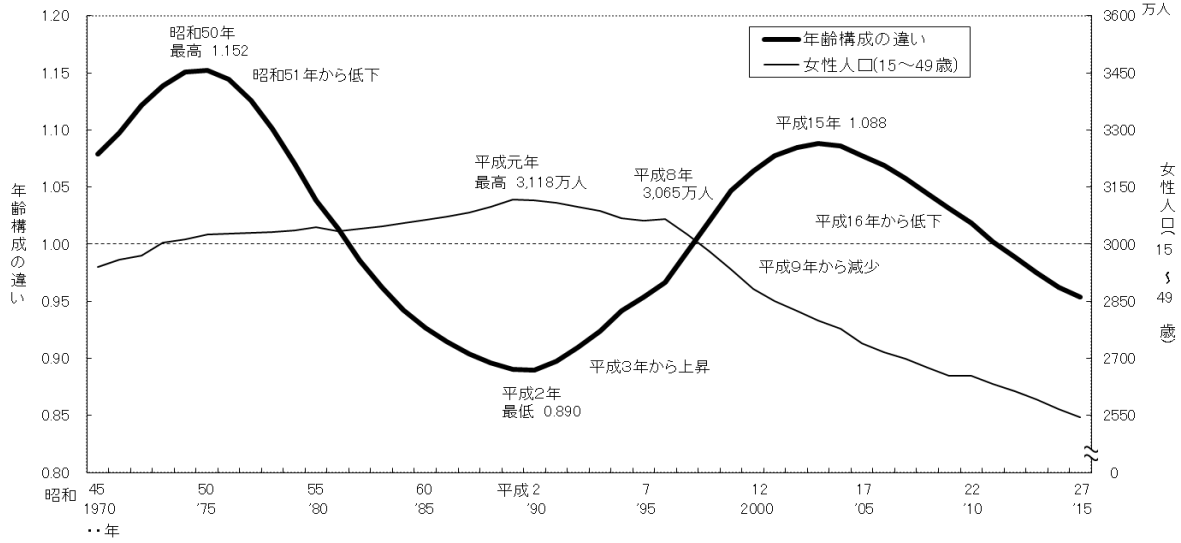
「女性人口」の減少傾向と「年齢構成の違い」の低下傾向は今後も続くことから、「合計特殊出生率」が変わらなければ、出生数は今後も減少することになる。

注：1) (期間)合計特殊出生率は15歳から49歳までの35歳の年齢別出生率を加えたものであるため、女性人口（15～49歳）を乗じて出生数となるように35で除している。

2) 「年齢構成の違い」は、「女性人口」×「合計特殊出生率」/35が「15～49歳のどの年齢の女性の人数も同じとした場合に当該合計特殊出生率で見込まれる出生数」となることから、「実際の年齢構成がどの年齢の女性の人数も同じという年齢構成とどのくらい違うか表すもの」である。出生率の高い年齢層に女性の人数が相対的に多くなっている場合には、「年齢構成の違い」は概ね1より大きくなる。



「女性人口(15～49歳)」と「年齢構成の違い」の動向



(期間) 合計特殊出生率を用いた出生数の構造分析

年次	実 数				対前年増減率 (%)				
	出生数(人) ② ①×③×④	女性人口 (15～49歳) (千人) ①	合計特殊 出生率 ②	年齢構成 の違い ③	出 生 数	女性人口 (15～49歳)	合計特殊 出生率	年齢構成 の違い	
1970	昭和 45年	1 934 239	29 400	2.13	1.079	...	...	...	...
71	46	2 000 973	29 589	2.16	1.097	3.5	0.6	1.1	1.7
72	47	2 038 682	29 700	2.14	1.122	1.9	0.4	△ 0.7	2.2
73	48	2 091 983	30 035	2.14	1.139	2.6	1.1	△ 0.1	1.6
74	49	2 029 989	30 128	<sup>2)</sup> 2.05	1.151	△ 3.0	0.3	△ 4.3	1.1
75	50	1 901 440	30 251	1.91	1.152	△ 6.3	0.4	△ 6.8	0.1
76	51	1 832 617	30 271	1.85	<sup>3)</sup> 1.144	△ 3.6	0.1	△ 3.0	△ 0.7
77	52	1 755 100	30 289	1.80	1.126	△ 4.2	0.1	△ 2.8	△ 1.6
78	53	1 708 643	30 319	1.79	1.101	△ 2.6	0.1	△ 0.5	△ 2.2
79	54	1 642 580	30 351	1.77	1.071	△ 3.9	0.1	△ 1.2	△ 2.8
1980	55	1 576 889	30 438	1.75	1.038	△ 4.0	0.3	△ 1.3	△ 3.0
81	56	1 529 455	30 333	1.74	1.013	△ 3.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 2.4
82	57	1 515 392	30 404	1.77	0.986	△ 0.9	0.2	1.6	△ 2.7
83	58	1 508 687	30 463	1.80	0.963	△ 0.4	0.2	1.7	△ 2.3
84	59	1 489 780	30 549	1.81	0.942	△ 1.3	0.3	0.6	△ 2.1
85	60	1 431 577	30 644	1.76	0.927	△ 3.9	0.3	△ 2.6	△ 1.6
86	61	1 382 946	30 726	1.72	0.914	△ 3.4	0.3	△ 2.3	△ 1.4
87	62	1 346 658	30 834	1.69	0.904	△ 2.6	0.4	△ 1.9	△ 1.1
88	63	1 314 006	30 983	1.66	0.896	△ 2.4	0.5	△ 2.0	△ 0.9
89	平成元 年	1 246 802	31 177	1.57	0.890	△ 5.1	0.6	△ 5.1	△ 0.6
1990	2	1 221 585	31 154	1.54	0.890	△ 2.0	△ 0.1	△ 1.9	△ 0.1
91	3	1 223 245	31 094	1.53	<sup>3)</sup> 0.897	0.1	△ 0.2	△ 0.5	0.9
92	4	1 208 989	30 974	1.50	0.910	△ 1.2	△ 0.4	△ 2.1	1.4
93	5	1 188 282	30 865	1.46	0.924	△ 1.7	△ 0.4	△ 2.9	1.6
94	6	1 238 328	30 681	1.50	0.942	4.2	△ 0.6	2.9	1.9
95	7	1 187 064	30 614	1.42	0.954	△ 4.1	△ 0.2	△ 5.2	1.3
96	8	1 206 555	30 651	1.43	0.967	1.6	0.1	0.2	1.3
97	9	1 191 665	<sup>1)</sup> 30 249	1.39	0.993	△ 1.2	△ 1.3	△ 2.6	2.8
98	10	1 203 147	29 809	1.38	1.021	1.0	△ 1.5	△ 0.3	2.8
99	11	1 177 669	29 330	1.34	1.047	△ 2.1	△ 1.6	△ 3.0	2.6
2000	12	1 190 547	28 821	1.36	1.064	1.1	△ 1.7	1.3	1.6
01	13	1 170 662	28 513	1.33	1.077	△ 1.7	△ 1.1	△ 1.9	1.3
02	14	1 153 855	28 240	1.32	1.085	△ 1.4	△ 1.0	△ 1.1	0.7
03	15	1 123 610	27 998	1.29	1.088	△ 2.6	△ 0.9	△ 2.1	0.4
04	16	1 110 721	27 773	1.29	<sup>3)</sup> 1.086	△ 1.1	△ 0.8	△ 0.1	△ 0.2
05	17	1 062 530	27 385	1.26	1.078	△ 4.3	△ 1.4	△ 2.2	△ 0.8
06	18	1 092 674	27 165	<sup>2)</sup> 1.32	1.069	2.8	△ 0.8	4.5	△ 0.8
07	19	1 089 818	26 982	1.34	1.057	△ 0.3	△ 0.7	1.5	△ 1.1
08	20	1 091 156	26 757	1.37	1.044	0.1	△ 0.8	2.2	△ 1.2
09	21	1 070 035	26 531	1.37	1.032	△ 1.9	△ 0.8	0.1	△ 1.2
2010	22	1 071 304	26 535	1.39	1.019	0.1	0.0	1.4	△ 1.3
11	23	1 050 806	26 337	1.39	1.002	△ 1.9	△ 0.7	0.4	△ 1.6
12	24	1 037 231	26 135	1.41	0.988	△ 1.3	△ 0.8	0.9	△ 1.4
13	25	1 029 816	25 915	1.43	0.975	△ 0.7	△ 0.8	1.5	△ 1.4
14	26	1 003 539	25 667	1.42	0.962	△ 2.6	△ 1.0	△ 0.3	△ 1.3
15	27	1 005 677	25 452	1.45	0.954	0.2	△ 0.8	2.0	△ 0.9

注：1) 「女性人口(15～49歳)」の転換年は平成9年である。  
 2) 「合計特殊出生率」の転換年は昭和49年、平成18年である。  
 3) 「年齢構成の違い」の転換年は昭和51年、平成3年、16年である。